

5月号

## 鳥取県の経済動向

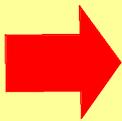
Trends of Economy in Tottori pref.

## ■平成25年2月～3月の主要指標をもとに

## 基調判断

Basic Economic Policy

変化の方向



弱含みながら横ばい圏内の動きが続く

## POINT

2月

○一致指数は3か月ぶりの前月比マイナス、3か月平均値は前月から横ばい

○足元の景気は、多くの指標が下向くが、基調としては弱含みながら横ばい圏内での動き

先行き

○先行指数は2か月ぶりの前月比マイナス、3か月平均値は2か月連続のプラス

○明るい兆しも見られるが、生産活動の不透明感などから、弱含みで推移する公算が大きい

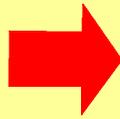
p.2

## 分野別の動向

Trends of Various Branches

変化の方向

消費



全体として引き続き弱い動き

## POINT

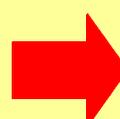
○大型小売店＝スーパー・百貨店ともに伸び悩み、2か月ぶりの前年比マイナス

○ホームセンター・家電量販店＝小幅な動きながら、全体として3か月ぶりの前年比プラス

○乗用車＝全体では6か月連続の前年比マイナスとなり、軽自動車もマイナスに転じる

p.4

投資



引き続き低水準での横ばい圏内の動き

## POINT

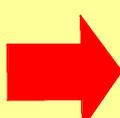
○住宅投資＝単月では再び前年比プラスとなり、3か月平均ではプラス幅が拡大

○設備投資＝単月は微減も、3か月平均は前年比プラスに転じる

○公共投資＝年度累計は前年度比プラスとなったが、減速感が増している

p.6

生産



低水準で横ばい圏内の動きが続く

## POINT

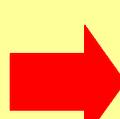
○鉱工業生産＝生産指数は再び前月比マイナスに転じ、引き続き低水準

・基調：足元では前月比マイナスとなったが、横ばい圏内の動き

・先行き：企業再編の影響など懸念材料が残り、当面は低水準での推移が続く見通し

p.8

雇用



改善の兆しも見られるが、依然厳しい状況

## POINT

○求人＝製造業の求人増などから、新規・有効求人倍率ともに前月の水準を維持

○所定外労働＝製造業は3か月連続の前年比プラス、全産業では4か月連続のマイナス

p.9

お知らせ

■インターネットでもご覧いただけます(カラーで表示) <http://www.pref.tottori.lg.jp/toukei/>

■本書に関するご意見は、地域振興部統計課まで

電話 0857-26-7104 / ファクシミリ 0857-23-5033 / メールアドレス [toukei@pref.tottori.jp](mailto:toukei@pref.tottori.jp)■全国の景気動向は、内閣府ホームページ内の「月例経済報告」でご覧ください <http://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei.html>

# 基調判断

Basic Economic Policy



## 弱含みながら横ばい圏内の動きが続く

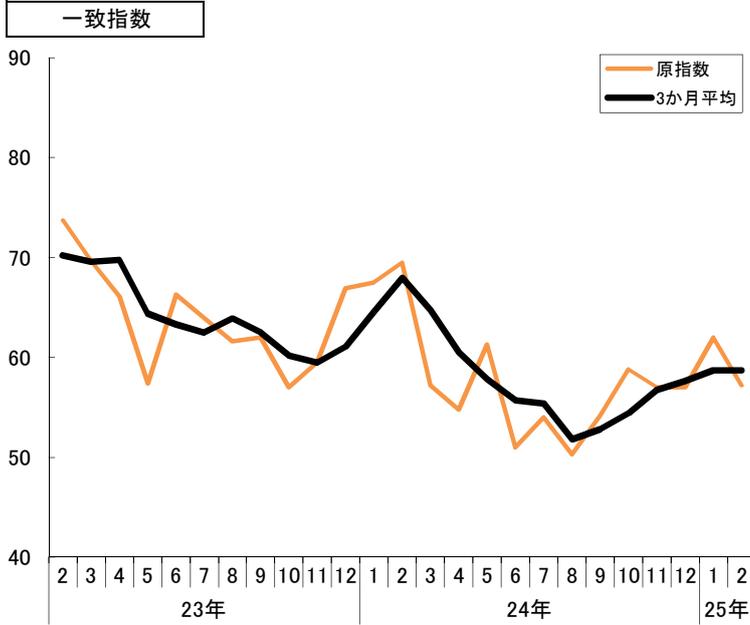
足元の景気は、財務面での悪化が続き、生産・投資面での改善の兆しにもやや鈍化が見られるが、全体の基調としては弱含みながら横ばい圏内の動き。引き続き、生産面では企業再編の影響などリスク要因を抱え、先行きはなお不透明

### 景気動向

一致指数、先行指数ともに単月では前月比マイナス

統計表p.10

#### ■景気動向指数(CI=コンポジット・インデックス、平成17年=100)

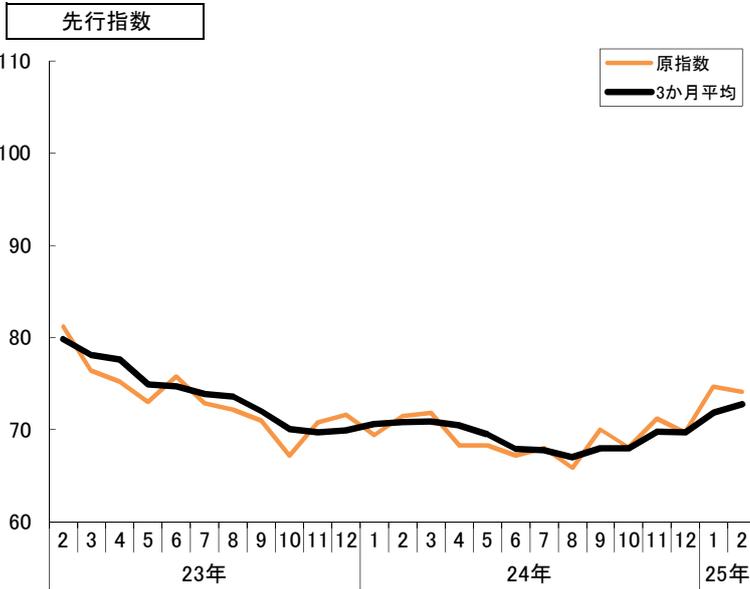


#### 結果概要

- 2月のCI一致指数は、57.2
- 3か月ぶりの前月比マイナス
- 3か月平均値は前月から横ばい
- 構成する指標の主な動き
  - ・8指標のうち5指標が悪化
  - ・人件費率、建築着工床面積の大幅な悪化が全体のマイナス転換に大きく影響
  - ・生産関連のうち製造工業生産指数、輸入通関実績の2指標がマイナス転換
  - ・有効求人倍率、就職率は、小幅ながらプラス

#### 景気の足元

- 平成24年末頃から、生産・投資面に改善の兆しが見られるなど、景気の基調は下げ止まりの動きを見せるが、企業再編の影響など懸念材料も背景に、一進一退しつつ低水準を推移
- 生産面などでの不透明感がなお強いなか、足元では多くの指標が前月比マイナスに振れるが、全体の基調としては弱含みながら横ばい圏内での動きが続く



#### 結果概要

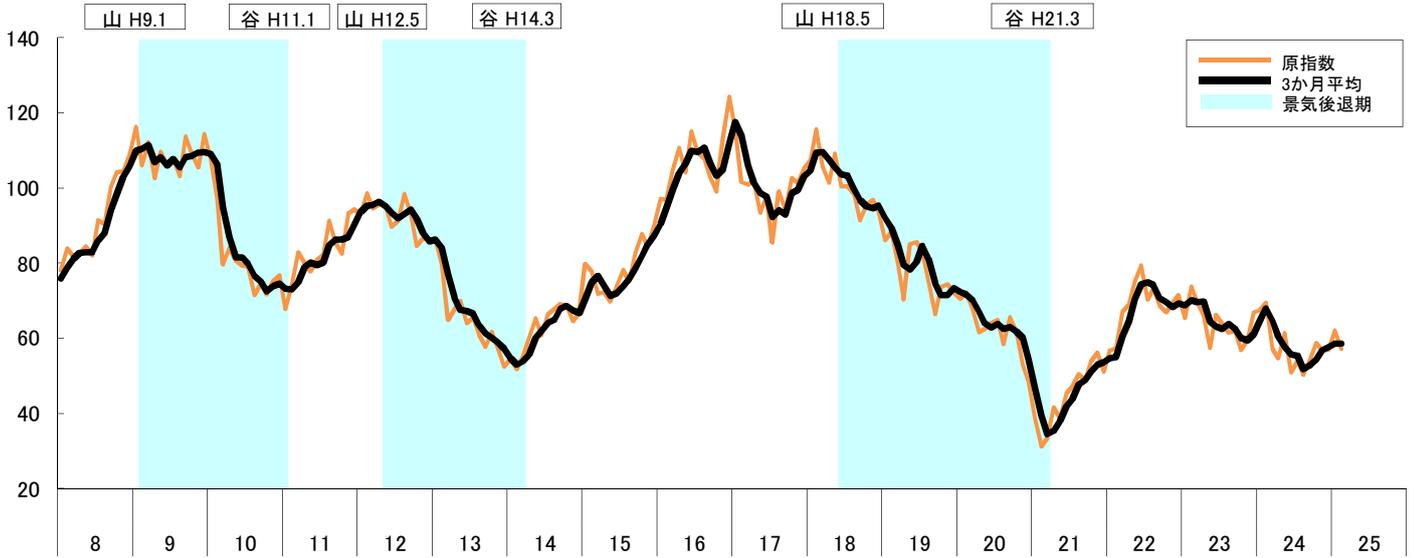
- 2月のCI先行指数は、74.1
- 2か月ぶりの前月比マイナス
- 3か月平均値は2か月連続のプラス
- 構成する指標の主な動き
  - ・8指標のうち6指標が悪化
  - ・生産財生産指数、日経商品指数、製造業の所定外労働時間数など、5指標がマイナス転換
  - ・財務関連は、不渡手形発生率が2か月連続改善に動くが、信用保証申込額はマイナス転換

#### 景気の先行き

- 単月では前月比マイナスに振れるも、3か月平均値は小幅ながら改善の兆し
- 景気の先行きは、明るい兆しも見られるが、生産活動の不透明感などから、弱含みつつ横ばい圏内を推移する公算が大きい

		平成24年				平成25年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
CI一致指数	原指数	54.2	58.8	57.0	57.0	62.0	57.2
	前月差	3.9	4.6	▲ 1.8	0.0	5.0	▲ 4.8
	3か月平均	52.8	54.4	56.7	57.6	58.7	58.7
	前月差	1.0	1.6	2.3	0.9	1.1	0.0
CI先行指数	原指数	70.0	68.1	71.2	69.7	74.7	74.1
	前月差	4.1	▲ 1.9	3.1	▲ 1.5	5.0	▲ 0.6
	3か月平均	68.0	68.0	69.8	69.7	71.9	72.8
	前月差	1.0	0.0	1.8	▲ 0.1	2.2	0.9

【参考1】CI一致指数長期時系列(コンポジット・インデックス、平成17年=100)

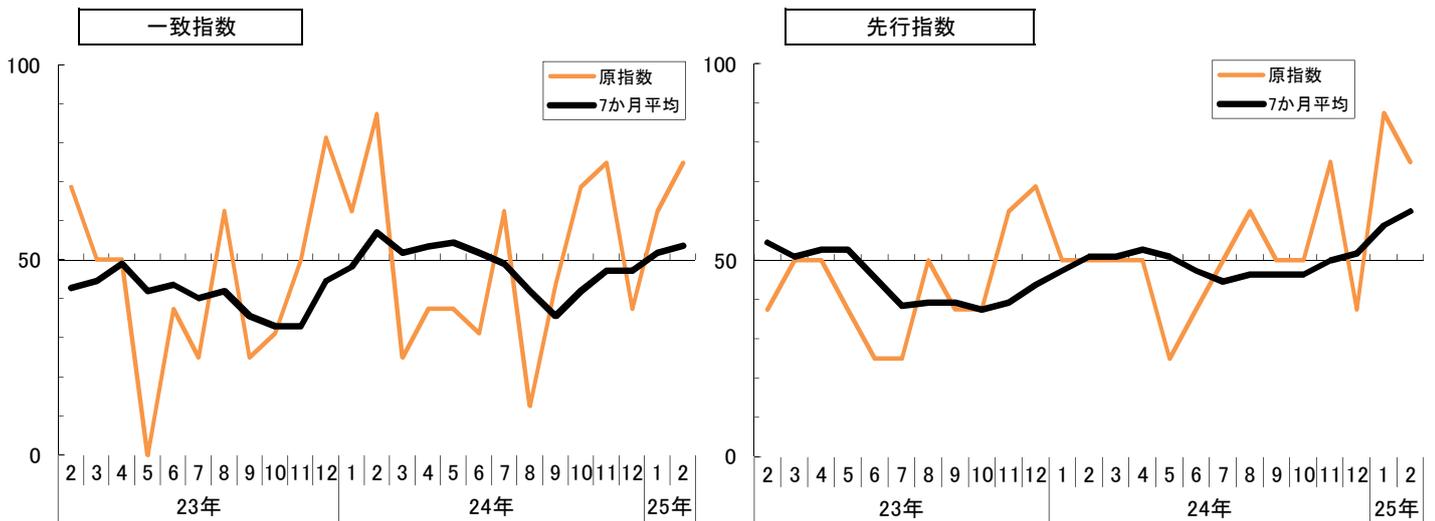


【参考2】DI指数(ディフュージョン・インデックス)

※DI指数=3か月前と比較して改善した指標の数÷採用された指標の数

【一致指数】 2月は75.0(2か月連続の50超)、7か月平均では53.6(2か月連続の50超)

【先行指数】 2月は75.0(2か月連続の50超)、7か月平均では62.5(3か月連続の50超)



		平成24年				平成25年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
DI一致指数	原指数	43.8	68.8	75.0	37.5	62.5	<b>75.0</b>
	7か月平均	35.7	42.0	47.3	47.3	51.8	<b>53.6</b>
DI先行指数	原指数	50.0	50.0	75.0	37.5	87.5	<b>75.0</b>
	7か月平均	46.4	46.4	50.0	51.8	58.9	<b>62.5</b>

指標解説

景気動向指数

足元の景気の動きを示す一致指数、先行を示す先行指数、やや遅れて動く遅行指数の3つで構成される。

3か月前と比べて改善した指標の割合で景気の向きをとらえるDI(ディフュージョン・インデックス)と、各指標の変化率を合成した数値で景気の勢いをつかむのに適するCI(コンポジット・インデックス)の2種類がある。鳥取県では平成24年4月公表分から、それまでのDIに代わりCIを主体に景気の基調判断を行っている。

鳥取県の指数は、一致指数と先行指数がともに8指標(右表参照)、遅行指数が6指標で構成されている。

一致指数(8系列)		先行指数(8系列)	
1 有効求人倍率	2 就職率	1 所定外労働時間数(製造業)	2 新規求人数
3 製造工業生産指数	4 大口電力需要量	3 生産財生産指数	4 日経商品指数
5 実質百貨店販売額	6 建築着工床面積(鉱工業用)	5 新設住宅着工戸数	6 民間金融貸出残高
7 人件費率(製造業、逆)	8 輸入通関実績	7 信用保証申込額(逆)	8 不渡手形発生率(逆)

※「逆」は逆サイクル指標(増加→悪化、減少→改善とみなす指標)

# 消費

Personal Consumption



## 全体として引き続き弱い動き

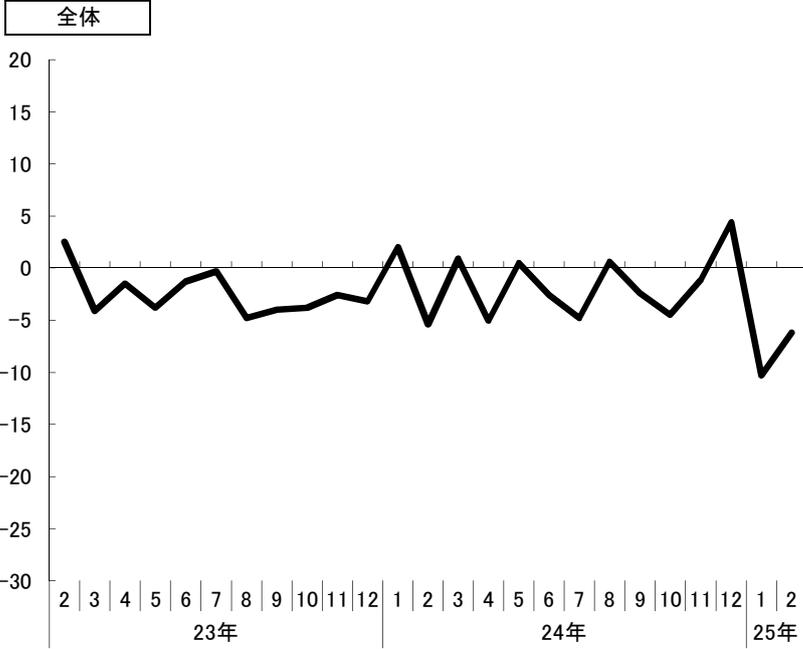
足元の消費は、家電の反動増があるも、飲食料品の鈍さが前月から続き、乗用車も6か月連続の前年同月比マイナスとなるなど、消費全体として弱い動きが続いている

### 1 大型小売店

スーパー・百貨店ともに伸び悩み、全体として2か月連続の前年比マイナス

統計表p.11

#### ■大型小売店販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



#### 結果概要

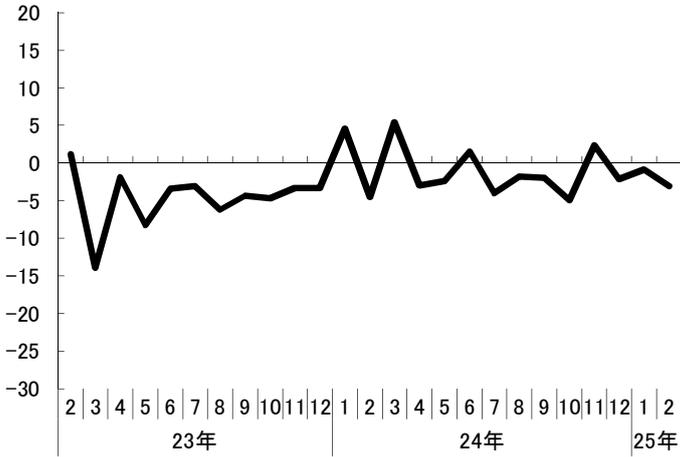
- 全体
  - ・2月は43億円、前年同月比6.2%減(2か月連続)
  - ・10品目中、6品目で前年を下回る
- 百貨店
  - ・2月は14億円、同3.1%減(3か月連続)
  - ・衣料品関係を中心に5品目で増、食料品や身の回り品、その他の商品など4品目で減
- スーパー
  - ・2月は29億円、同7.6%減(2か月連続)
  - ・主力の飲食料品が8.7%減など、8品目で減

#### 要因・先行き

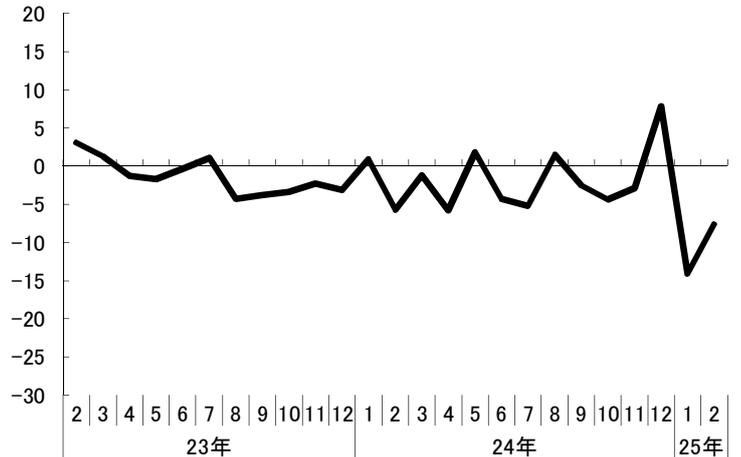
- 2月の要因
  - ・百貨店:前年のような積雪や低温ではなかったため春物衣料が動いたが、物産展の低迷などで食料品は伸び悩む
  - ・スーパー:生鮮食品の高騰が落ち着いたものの、食関連商品をはじめ消費全体が不調
- 基調・先行き
  - ・一進一退のなか、足元では百貨店・スーパーともに前年同月比マイナスが続き、全体として弱い動きが続く
  - ・消費全体の冷え込みが懸念され、先行きも依然厳しい

#### 業態別

#### ■百貨店販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



#### ■スーパー販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



#### 指標解説

単位:百万円、%

#### 大型小売店販売額

百貨店とスーパーの販売額で構成される個人消費の指標。平成19年商業統計ベースでは、県内の大型店販売額は全体の10.6%を占めており、景気への感度も高いため消費動向の分析に広く活用されている。

集計には全店舗を合計する方法(店舗調整前)と、出店・閉店の影響を除き、比較対象時点の店舗構成を同じにしてカウントする方法(店舗調整後)がある。

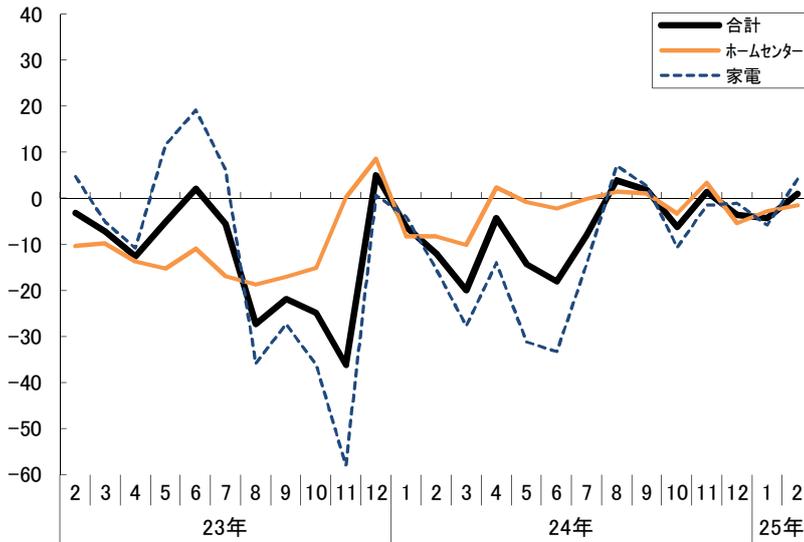
		平成24年				平成25年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
合計	販売額	4,575	4,660	5,167	6,517	5,124	<b>4,285</b>
	前年同月比	▲ 2.4	▲ 4.5	▲ 1.1	4.4	▲ 10.3	▲ 6.2
百貨店	販売額	1,317	1,475	1,829	2,086	1,636	<b>1,351</b>
	前年同月比	▲ 2.0	▲ 4.9	2.4	▲ 2.1	▲ 0.9	▲ 3.1
スーパー	販売額	3,258	3,185	3,338	4,431	3,488	<b>2,934</b>
	前年同月比	▲ 2.5	▲ 4.4	▲ 2.9	7.8	▲ 14.1	▲ 7.6

## 2 ホームセンター・家電量販店

小幅な動きながら、全体として3か月ぶりの前年比プラス

統計表p.11

### ■ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比、%)



#### 結果概要

- 全体
  - ・2月は22億円、前年同月比1.1%増
  - ・3か月ぶりのプラス
- 業態別
  - ・ホームセンター: 11億円、同1.5%減(3か月連続)
  - ・家電: 10億円、同4.2%増(5か月ぶり)

#### 要因・先行き

- 2月の要因
  - ・ホームセンター: 前年に比べ積雪が少なく除雪関連商品などは低調だったが、園芸用品は堅調に推移
  - ・家電: 花粉やPM2.5対策のための空気清浄機やスマートフォンが好調だったが、テレビなどデジタル家電の不振は根強い
- 基調・先行き
  - ・天候要因などで上下しつつ、基調としては前年とほぼ同水準で推移
  - ・先行きは、前年の反動増により、前年比プラスで推移するとみられるが、金額自体はなお低水準の見通し

#### 指標解説

##### ホームセンター・家電量販店販売額

家庭用品を中心に住関連の商品を幅広く取り扱うホームセンターと家電製品の量販店の販売額。大型小売店販売額が主に「衣」と「食」の消費を反映するのに対し、この指標は「住」の消費動向をとらえるカギとなる。

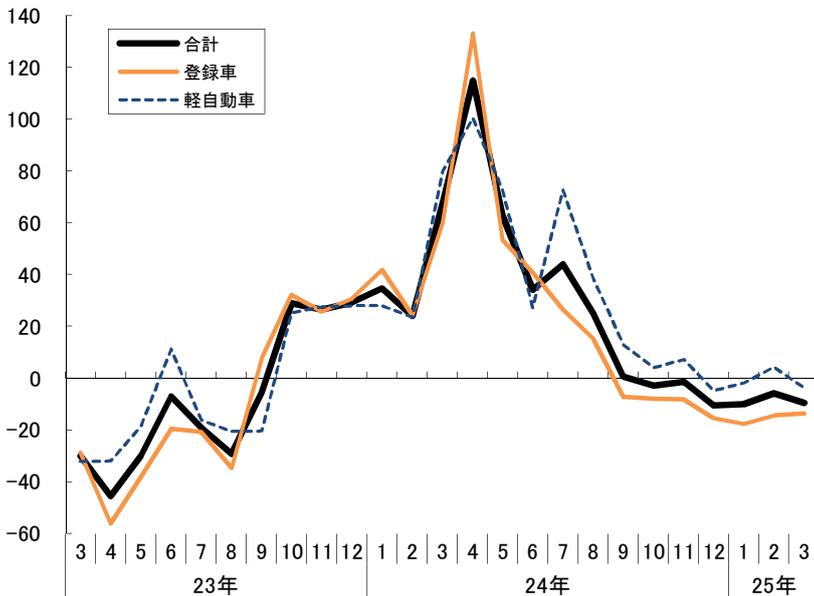
	平成24年				平成25年	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
合計	1.8	▲ 6.2	1.4	▲ 3.5	▲ 4.2	1.1
ホームセンター	1.0	▲ 3.3	3.4	▲ 5.4	▲ 2.7	▲ 1.5
家電量販店	2.7	▲ 10.6	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 5.7	4.2

## 3 乗用車

全体では6か月連続の前年比マイナスとなり、軽自動車もマイナスに転じる

統計表p.12

### ■乗用車新車新規登録台数(前年同月比、%)



#### 結果概要

- 全体
  - ・3月は3,714台、前年同月比9.6%減
  - ・6か月連続のマイナス
- 車種別
  - ・登録車: 13.6%減(7か月連続; 普通車17.7%減、小型車10.7%減)
  - ・軽自動車: 3.9%減(2か月ぶり)

#### 要因・先行き

- 3月の要因
  - ・エコカー補助金終了(9月21日)に伴う全体的な需要減退感のなか、登録車は前年比2桁マイナスが続く
  - ・低燃費・低価格車人気の傾向が顕著となり、軽自動車は前年の好調をほぼ維持している
- 基調・先行き
  - ・エコカー補助金終了後は、軽自動車人気が下支えしつつも、全体として前年比マイナス基調で推移
  - ・前年春がエコカー補助金により好調だった反動から、当面は前年比マイナス傾向が強まる公算が大きい

#### 指標解説

##### 乗用車新車登録台数

購入後に車両登録された新車のうち、「乗用車」の台数。普通車・小型車は運輸支局で登録されるため「登録車」と呼ばれ、専門の検査協会に登録される軽自動車と区別する。耐久消費財の中でも高額の乗用車は、需要が景気動向に左右されやすいため、消費関連の景気指標として有効とされる。

	平成24年			平成25年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	▲ 2.8	▲ 1.4	▲ 10.5	▲ 10.0	▲ 5.7	▲ 9.6
登録車	▲ 8.1	▲ 8.3	▲ 15.4	▲ 17.6	▲ 14.5	▲ 13.6
軽自動車	4.0	7.4	▲ 4.9	▲ 1.9	4.2	▲ 3.9

# 投資

Investment



## 引き続き低水準での横ばい圏内の動き

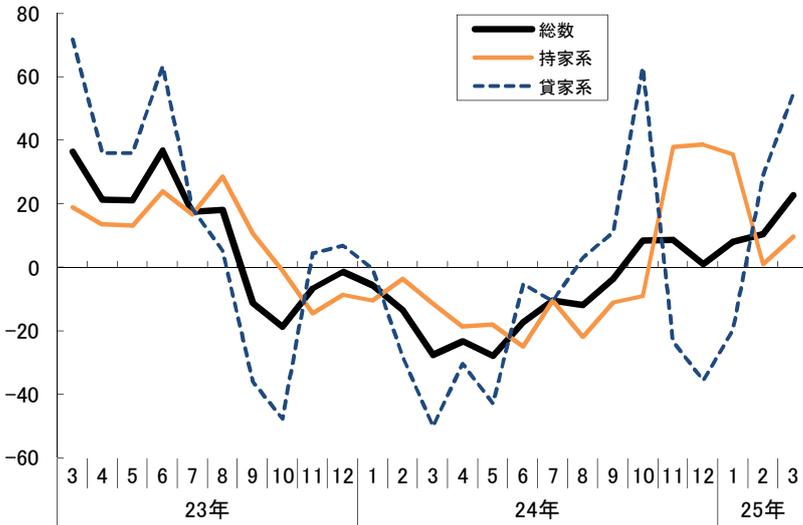
足元では、住宅投資は持ち直しの動きを続けており、設備投資は全体として弱含みの動きながら医療・福祉分野に持ち直しの動きが見られる一方、公共投資は減速感を増している。全体としては、なお低水準での横ばい圏内の動きが続いている

### 1 住宅投資

単月では再び前年比プラスとなり、3か月平均ではプラス幅が拡大

統計表p.13

#### ■新設住宅着工戸数(3か月平均、前年同月比、%)



#### 結果概要

##### ○着工総数

- ・3月は121戸、前年同月比16.3%増
- ・2か月ぶりのプラス
- ・床面積は同19.2%増(2か月ぶり)
- ・3か月平均は同22.8%増(6か月連続)

##### ○各種別の動き

- ・持家系(持家・分譲住宅)は102戸、前年同月比30.8%増
- ・貸家系(貸家・給与住宅)は19戸、同26.9%減

#### 要因・先行き

##### ○3月の要因

- ・持家系は前年同月比で大幅なプラス、一方貸家系は単月では大幅なマイナスとなったが、3か月平均ではともにプラス

##### ○基調・先行き

- ・基調は持ち直しの動きを続けている
- ・今後消費増税の駆け込み需要や景況感が改善していくと、持ち直しの動きが加速するものと見られる

※3月分は県統計課による速報値

#### 指標解説

##### 新設住宅着工戸数

床面積10平方メートル以上の住宅の着工戸数。持家と分譲住宅からなる「持家系」とアパートなどの貸家と給与住宅の合計である「貸家系」に区分して集計される。

住宅は設備や部品が多く、関連産業のすそ野が広い。また、住宅購入と同時に家具や自動車、家電製品も買うことが多いため、国内需要への影響が大きく、景気や金利にも左右されることから、景気動向の先行指標として使われる。

		平成24年			平成25年		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	原数値	21.6	▲ 1.8	▲ 9.4	69.0	▲ 2.6	16.3
	3か月平均	8.6	8.7	1.0	8.1	10.5	22.8
持家系	原数値	15.1	113.8	1.7	1.2	0.0	30.8
	3か月平均	▲ 9.0	37.8	38.6	35.7	1.0	9.8
貸家系	原数値	36.6	▲ 54.5	▲ 27.0	357.9	▲ 6.8	▲ 26.9
	3か月平均	63.1	▲ 23.3	▲ 35.6	▲ 19.7	28.9	54.8

## BIZの 焦点



田村 博信 氏 [鳥取信用金庫理事業務推進部長]

景気先読みコラム

### 依然厳しい景況のなかに見える明るい兆し

県内中小企業の景況感は依然厳しい。特に収益面については季節的要因もあるが、原材料高など円安の副作用が経営マインドを下押ししている。ただトレンドとしては改善の方向にあり、いくつかの明るい兆しを見いだせる。

例えば、鳥取駅前の商店街。売上額が下げ止まりつつあり、県外客が増えたという声も聞く。アーケード改築に併せて店舗改装を検討する動きもあるようだ。鳥取砂丘をはじめ観光地でも、鳥取自動車道全通の効果などにより客足が伸びたという。

不動産業では、消費税引上げの前に住宅需要増への期待が高まる。住宅の新築は建築資材・設備など関連産業への波及効果が大きく、家具・家電といった耐久財の消費も喚起できる。住宅ローン金利が非常に低い今、住宅投資には景気の牽引役を期待したい。

ここ何年も抑制されてきた設備投資にも光が差し始めた。製造業では、すでに受注が上向いた一部企業を皮切りに、老朽化した工場・機械の更新投資が徐々に現れそうだ。

全体的な景気の先行きは、今年前半まで持ち直しのペースは緩やかだが、後半からは輸出の好転など円安メリットや消費増税前の駆け込み需要などが追い風となってスピードアップが予想される。ただ、財政・金融政策が支えているうちに民間主導の回復軌道を見通せる状況になっていないと、増税後に景気は腰折れしかねない。

持続的な回復の下地を作るため、行政も民間の投資活動を支援する様々な制度を用意しているが、十分に周知されているとはいえない。積極的に顧客に案内して利用促進を図ることも、われわれ金融機関の役割だと考えている。

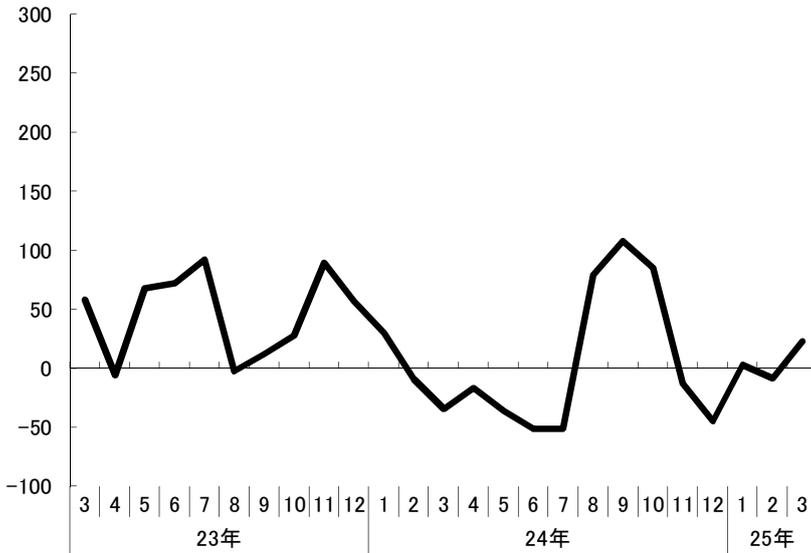
※この欄は、県内調査機関などの経済分析担当者が交代で担当します。

## 2 設備投資

単月は微減も、3か月平均は前年比プラスに転じる

統計表p.14

### ■用途別着工建築物工事金額(総額、3か月平均、前年同月比、%)



#### 結果概要

- 工事総額
  - ・3月は11億円、前年同月比2.3%減
  - ・2か月連続のマイナス
  - ・3か月平均は同22.8%増(2か月ぶり)
- 主な用途別の動向(前年同月比)
  - ・製造業皆増(前年同月ゼロ)、卸売・小売業84.8%減、医療・福祉9.9%減、その他サービス業1050.0%増

#### 要因・先行き

- 3月の要因
  - ・その他サービス業で大幅増となったが、前年の工事金額が低かったため、牽引役の医療・福祉が4か月ぶりのマイナスとなるなどそのほかの主要分野では伸び悩む
  - ・主な工事: 社会保険・社会福祉・介護事業用建築物新築(倉吉市)、同(米子市)
- 基調・先行き
  - ・8月以降、業種ごとに一進一退しつつ全体としては弱含みの推移が続くが、医療・福祉分野は底堅い動き

※3月分は県統計課による速報値

#### 指標解説

##### 用途別着工建築物工事金額

工事に着手した新築、増築又は改築に係る床面積が10平方メートルを超える建築物の工事金額。製造業、卸売・小売業などの用途別に集計され、民間企業を中心とした設備投資の動向を知る有力な手がかりとなる。

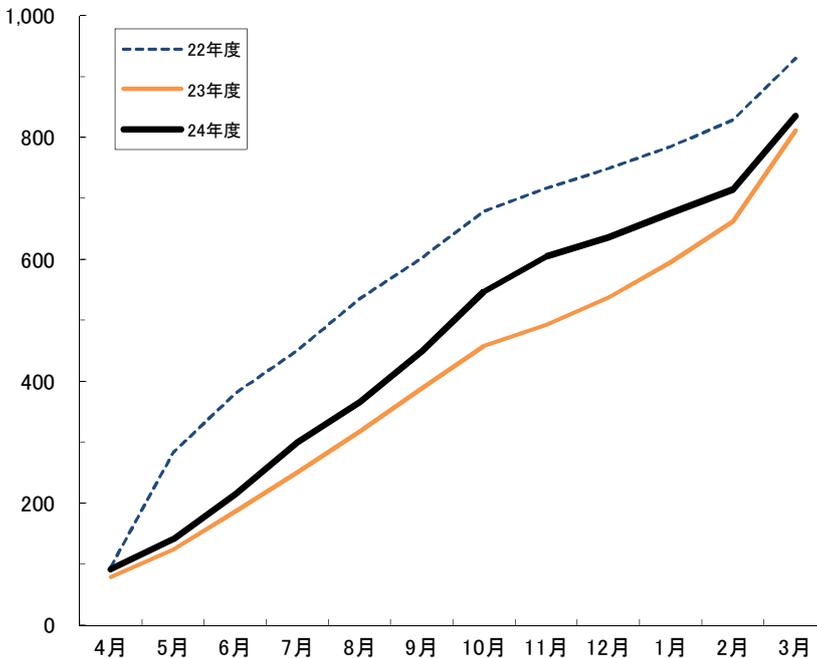
	平成24年			平成25年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原数値	▲ 81.1	14.9	▲ 48.4	148.5	▲ 24.3	▲ 2.3
3か月平均	85.0	▲ 12.9	▲ 44.5	2.9	▲ 8.3	22.8

## 3 公共投資

年度累計は前年度比プラスとなったが、減速感が増している

統計表p.15

### ■公共工事請負金額(月別保証請負金額の累計、億円)



#### 結果概要

- 3月の公共工事の発注
  - ・発注件数227件、前年同月比12.2%減
  - ・請負金額120億円、同18.7%減
- 発注者別請負金額(対前年比)
  - ・国5.5%減、県28.7%減、市町村10.2%減など
- 主な大型工事(発注者別)
  - ・中国四国防衛局: 美保(24)駐機場等整備土木その他工事
  - ・鳥取県: 県立倉吉東高等学校教室棟耐震改修工事(建築)
  - ・鳥取市: 都市計画事業(合流改善)秋里雨水ポンプ場築造工事

#### 要因・先行き

- 3月の要因
  - ・国、県、市町村ともに件数・金額が前年を下回る
  - ・西日本全体では請負金額が前年同月比8.0%減(東日本は同10.9%減)
- 基調・先行き
  - ・国の暫定予算により、継続的事業にのみ予算付けがなされているため、当初予算成立までは低調な動きが続くものと見られる

#### 指標解説

##### 公共工事請負金額

西日本建設業保証株式会社が請負業者と前払金の保証契約を結んだ公共工事の請負金額を集計したもの。発注のほとんどをカバーするため、公共工事の発注動向をとらえる指標として利用されている。請負契約と保証契約にはおおむね半月以内のタイムラグがある。

	平成24年			平成25年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月額	99	57	32	39	39	120
年度累計額	548	605	637	676	715	836
同前年比(%)	19.4	22.8	18.5	13.5	7.9	3.1

# 生産

Production



## 低水準で横ばい圏内の動きが続く

足元の生産動向は、電気機械は2月としては生産水準が高かったが、電子部品・デバイスや一般機械に前月の反動減が見られた。その結果、全体として2か月ぶりに生産指数が前月比マイナスとなり、低水準かつ横ばい圏内の状態が続いている

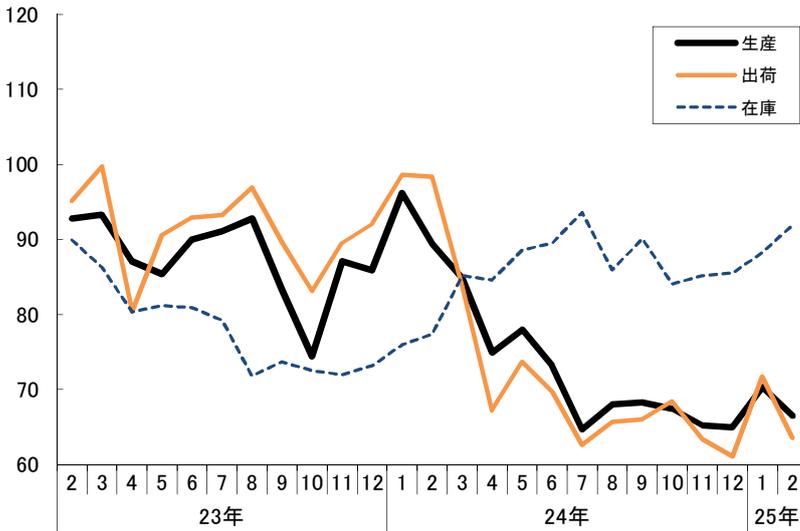
### 鉱工業生産動向

生産指数は再び前月比マイナスに転じ、引き続き低水準

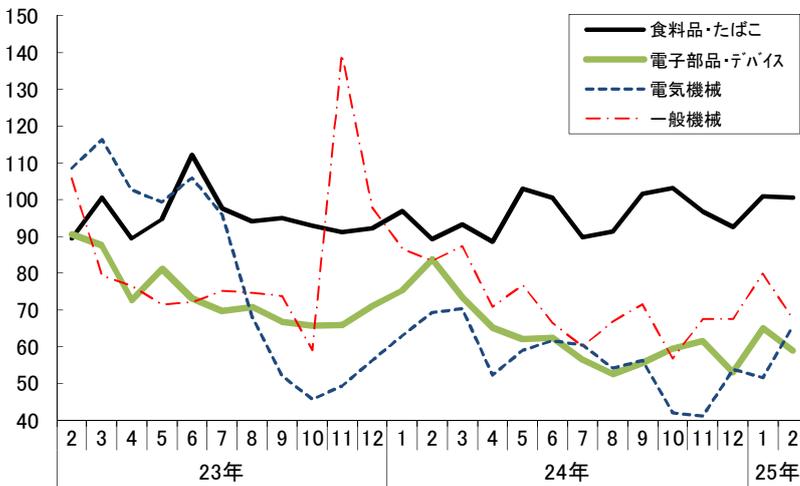
統計表p.16

#### ■鉱工業生産動向(季節調整済、平成17年=100)

全体(生産・出荷・在庫指数)



主要業種(生産指数)



#### 結果概要

- 全体(2月)
  - ・生産指数66.5、前月比5.4%低下
  - ・出荷指数63.5、前月比11.4%低下
  - ・在庫指数91.9、前月比4.2%上昇
- 主要業種(生産指数)
  - ・食料品・たばこ:前月比0.2%低下
  - ・電子部品・デバイス:前月比9.2%低下
  - ・電気機械:前月比27.6%上昇
  - ・一般機械:前月比15.3%低下

#### 要因

- 食料品
  - ・個々の品目で若干の増減の動きが見られるが、全体として横ばい水準
  - ・一部品目で新製品の発売準備のため、増産
- 電子部品・デバイス
  - ・液晶素子は大幅に伸びた前月の反動減に加え、その他の電子部品もマイナスに
- 電気機械
  - ・民生用電気機械器具で例年落ち込む水準ほどには生産が落ち込まず、また、開閉制御装置が上昇
- 一般機械
  - ・その他の一般機械ではとくに好調だった前月の反動減が見られた

#### 基調・先行き

- 基調
  - ・夏以降の生産動向は、それまでの減少基調からほぼ横ばいの動きに転じ、低水準で推移してきた
  - ・足元では前月比マイナスとなったが、横ばい圏内の動き
- 先行き
  - ・電子・デバイスにおける企業再編の影響など、今後も懸念材料が残されており、当面は低水準での推移が続く見通し

#### 指標解説

##### 鉱工業生産指数

鉱業または製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。

鉱工業は国内総生産に占める割合が高く、経済全体に及ぼす影響も大きいことから、経済分析上重要な指標となっている。

また、GDPなどと比べて速報性があることから景況感をはかる指標としても重視されている。

生産指数とあわせて、「出荷」、「在庫」などの指数も発表される。

※前月比の単位は%

		平成24年				平成25年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体	生産指数	68.3	67.4	65.2	64.9	70.3	<b>66.5</b>
	前月比	0.4	▲ 1.3	▲ 3.3	▲ 0.5	8.3	▲ 5.4
	出荷指数	66.0	68.4	63.4	61.1	71.7	<b>63.5</b>
	前月比	0.5	3.6	▲ 7.3	▲ 3.6	17.3	▲ 11.4
	在庫指数	90.1	84.1	85.2	85.5	88.2	<b>91.9</b>
	前月比	4.9	▲ 6.7	1.3	0.4	3.2	<b>4.2</b>
食料品・たばこ	生産指数	101.5	103.2	96.7	92.5	100.8	<b>100.6</b>
	前月比	11.2	1.7	▲ 6.3	▲ 4.3	9.0	▲ 0.2
電子部品・デバイス	生産指数	55.7	59.4	61.5	53.0	65.0	<b>59.0</b>
	前月比	5.9	6.6	3.5	▲ 13.8	22.6	▲ 9.2
電気機械	生産指数	56.2	42.0	41.2	53.8	51.5	<b>65.7</b>
	前月比	3.7	▲ 25.3	▲ 1.9	30.6	▲ 4.3	<b>27.6</b>
一般機械	生産指数	71.5	56.7	67.6	67.5	79.8	<b>67.6</b>
	前月比	6.9	▲ 20.7	19.2	▲ 0.1	18.2	▲ 15.3

# 雇用

Employment



## 改善の兆しも見られるが、依然厳しい状況

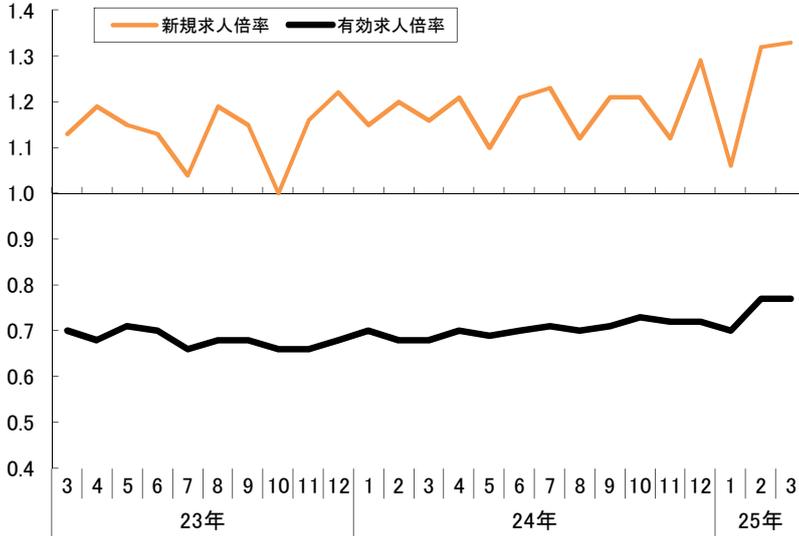
足元では、製造業における所定外労働時間が小幅ながら3か月連続で前年比プラスとなり、新規・有効求人倍率も前月の水準を維持し、改善の兆しが見られる。ただし、製造業における企業再編の影響など懸念材料もあり、依然厳しい状況が続いている

### 1 求人

製造業の求人増などから、新規・有効求人倍率ともに前月の水準を維持

統計表p.17

#### ■新規求人倍率・有効求人倍率(季節調整済)



#### 結果概要

- 新規求人倍率
  - ・ 3月は1.33倍、前月比0.01ポイント上昇
  - ・ 2か月連続の改善、17か月連続で1倍超の水準
- 有効求人倍率
  - ・ 3月は0.77倍、前月比横ばい
  - ・ 10か月連続で0.7倍超の水準

#### 要因・先行き

##### ○3月の要因

- ・ 新規求人数13.9%、有効求人数16.4%の大幅な前年比増が求人倍率の維持に寄与
- ・ 多くの主要産業で新規求人数が伸びるが、なかでも製造業(主に食品関係、繊維関係)、医療福祉、サービス業で特に増加

##### ○基調・先行き

- ・ 足元では、新規・有効求人倍率ともこの数年では比較的高い水準となるも、製造業における企業再編の影響など懸念材料もあり、先行きは依然厳しい

#### 指標解説

##### 新規求人倍率・有効求人倍率

新規求人倍率は、求職者1人に対しどれだけ求人数があるかを示す指標。有効求人倍率は、新規求人数に前月からの繰越求人数を加えた有効求人数と、新規求職者数に前月からの繰越求職者数を加えた有効求職者数から算出される。

	平成24年			平成25年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規求人倍率	1.21	1.12	1.29	1.06	1.32	<b>1.33</b>
同前月比	▲ 0.05	▲ 0.07	0.17	▲ 0.23	0.26	<b>0.01</b>
有効求人倍率	0.73	0.72	0.72	0.70	0.77	<b>0.77</b>
同前月比	0.03	▲ 0.01	0.00	▲ 0.02	0.07	<b>0.00</b>

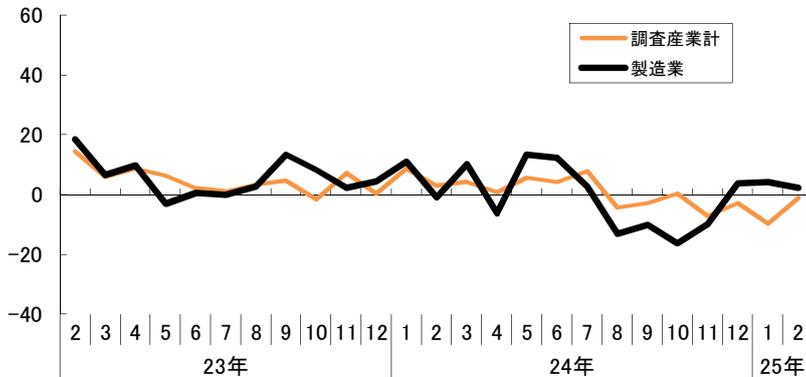
### 2 所定外労働

製造業は3か月連続の前年比プラス、全産業では4か月連続のマイナス

統計表p.17

#### ■所定外労働時間

(事業所規模30人以上、平成22年=100とした労働時間指数の前年同月比、%)



#### 結果概要

- 全産業
  - ・ 2月は9.5時間
  - ・ 労働時間指数は前年同月比1.0%減(4か月連続)
- 製造業 同2.4%増(3か月連続)

#### 要因・先行き

##### ○2月の要因(製造業)

- ・ 電気機械器具製造業で前年比マイナスが続くが、業種による動向の違いが大きく、全体では横ばい

##### ○基調・先行き(製造業)

- ・ 前年比マイナス基調から、足元では小幅ながらプラスが続く
- ・ 生産の弱さから、低水準での推移が続く見込み

#### 指標解説

##### 所定外労働時間

労働協約や就業規則で定められた所定内労働時間(正規の始業時刻から終業時刻までの実労働時間)を超えた労働時間。早出や残業、臨時の呼び出し、休日出勤などが含まれる。製造業では景気動向の影響を受けやすい。

	平成24年				平成25年	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
調査産業計(時間)	9.3	9.2	9.4	10.0	8.6	<b>9.5</b>
労働時間指数の同前年同月比(%)	▲ 2.8	0.4	▲ 7.1	▲ 2.7	▲ 9.5	▲ <b>1.0</b>
うち製造業(%)	▲ 10.0	▲ 16.3	▲ 9.8	3.9	4.2	<b>2.4</b>

景気動向指数

鳥取県

CI指数(当月値)

先行指数	前月差に対する寄与度								一致指数		前月差に対する寄与度								遅行指数		前月差に対する寄与度							
	1 所定外労働時間数 製造業	2 新規求人 一般	3 生産財生産指数	4 日経商品指数	5 新設住宅着工戸数	6 民間金融貸出残高	7 信用保証申込額	8 不渡手形発生率			1 有効求人倍率	2 就職率	3 製造工業生産指数	4 大口電力需要量	5 実質百貨店販売額	6 建築着工床面積 鉱工業用	7 人件費率	8 輸入通関実績			1 常用雇用指数 製造業	2 雇用保険受給者実人員	3 消費者物価指数	4 営業倉庫保管残高	5 民間金融預貸率	6 実質法人事業税調定額		
									前月差	前									前	逆							逆	前
23年 2月	81.2	4.5	1.8	1.7	▲0.2	0.7	▲1.0	▲0.1	0.1	1.9	73.7	8.3	0.1	3.1	▲0.6	▲0.3	4.0	2.0	▲0.6	0.6	81.5	1.2	0.2	1.0	0.1	0.0	0.0	0.3
3月	76.4	▲4.8	▲0.7	▲0.9	▲0.7	▲0.7	1.0	▲1.1	▲0.4	▲1.0	69.6	▲4.1	▲0.3	▲0.2	▲0.2	0.2	▲3.9	▲0.5	0.1	0.7	80.5	▲1.0	▲0.7	▲0.6	0.0	0.0	▲0.5	1.1
4月	75.2	▲1.2	0.2	▲0.5	▲1.5	▲1.1	▲0.1	▲0.1	0.4	1.6	66.1	▲3.5	0.1	1.2	▲2.6	▲1.8	3.1	▲0.1	▲2.6	▲0.7	76.7	▲3.8	▲0.7	0.3	0.5	▲0.7	▲1.6	▲1.2
5月	73.0	▲2.2	▲1.6	▲0.1	1.2	0.6	▲0.7	▲0.7	▲0.1	▲0.6	57.4	▲8.7	▲0.2	▲2.7	▲0.5	▲0.8	▲1.5	▲2.4	▲0.1	▲0.4	75.7	▲1.0	▲0.6	▲0.9	0.3	0.4	0.1	0.2
6月	75.8	2.8	0.6	0.4	▲0.7	0.1	0.9	0.3	▲0.4	1.8	66.3	8.9	0.8	0.2	2.0	1.1	1.2	2.2	2.1	▲0.7	74.7	▲1.0	▲0.6	1.2	▲0.2	▲1.1	0.0	0.1
7月	72.9	▲2.9	0.2	▲0.4	▲0.7	0.1	0.1	▲0.1	0.0	▲1.8	63.9	▲2.4	▲1.0	▲2.0	1.0	▲1.1	▲0.2	▲1.0	1.0	1.0	73.6	▲1.1	▲0.6	▲1.7	1.1	▲0.1	0.1	0.4
8月	72.2	▲0.7	0.4	1.2	0.5	▲0.6	▲0.4	▲0.1	0.2	▲1.4	61.9	▲2.3	0.8	0.2	▲0.2	▲0.4	▲0.6	▲2.7	0.2	0.6	70.3	▲3.3	▲0.9	▲0.8	▲0.5	▲0.6	0.1	▲0.2
9月	71.0	▲1.2	0.4	▲0.8	▲0.1	▲1.5	▲0.6	0.7	0.2	0.9	62.0	0.4	0.1	1.3	▲1.8	0.5	0.6	2.4	▲1.9	▲0.8	70.3	0.0	0.3	0.4	▲0.4	0.2	0.4	▲0.4
10月	67.2	▲3.8	▲0.2	▲1.3	▲0.2	▲0.3	▲0.1	▲0.2	▲0.5	▲0.5	57.0	▲5.0	▲0.6	▲0.4	▲2.4	▲0.5	▲0.1	▲2.4	0.8	0.7	69.4	▲0.9	▲1.5	▲0.2	0.2	0.0	0.4	0.8
11月	70.8	3.6	▲0.1	1.4	1.6	▲0.7	1.7	▲0.1	0.1	0.3	59.5	2.5	▲0.2	▲0.1	2.3	0.4	0.4	▲1.3	1.8	▲0.7	70.1	0.7	1.9	▲0.1	▲0.4	0.6	▲0.3	▲0.3
12月	71.6	0.8	0.1	1.6	▲1.0	▲1.2	0.3	0.6	1.8	66.9	7.4	1.1	0.2	▲0.4	0.9	0.0	2.4	2.1	1.1	69.4	▲0.7	▲1.4	▲0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	
24年 1月	69.4	▲2.2	1.1	▲1.5	0.5	0.1	▲0.7	▲0.3	0.8	▲1.8	67.5	0.6	0.8	▲2.3	2.7	▲0.4	1.9	▲3.5	2.5	▲1.1	65.9	▲3.5	▲1.7	▲1.7	0.6	0.1	0.0	▲0.4
2月	71.5	2.1	▲0.1	0.8	0.9	▲0.3	1.3	▲0.2	▲1.1	0.8	69.5	2.0	▲1.0	3.0	2.1	0.9	▲2.4	3.0	▲0.4	0.9	63.7	▲2.2	▲1.5	0.6	0.1	▲1.1	▲0.1	0.0
3月	71.8	0.3	0.6	▲0.5	▲1.0	▲1.1	▲1.2	0.8	0.5	1.7	57.2	▲12.3	0.1	▲2.9	▲2.1	▲2.1	1.2	▲3.2	▲2.0	▲1.3	66.8	3.1	▲0.1	1.0	0.1	1.5	0.3	0.6
4月	68.3	▲3.5	▲1.5	1.0	▲1.7	▲0.4	0.7	▲0.3	▲0.2	▲1.0	54.8	▲2.4	1.6	1.2	▲2.2	▲0.3	1.8	▲2.3	▲0.3	71.2	4.4	2.7	0.8	▲0.1	0.7	0.4	▲0.1	
5月	68.3	0.0	0.6	▲0.1	0.6	▲0.7	0.3	▲0.8	▲1.3	1.5	61.3	6.5	▲0.3	2.5	1.3	0.0	0.2	1.4	0.1	1.2	69.7	▲1.5	1.0	▲1.8	▲0.4	▲0.1	0.2	▲0.2
6月	67.2	▲1.1	0.4	▲0.8	▲0.4	▲0.1	0.4	0.3	▲0.7	0.0	51.0	▲10.3	0.4	▲3.4	▲1.6	▲1.7	0.9	▲1.1	▲2.0	▲1.7	69.0	▲0.7	▲0.8	1.1	▲0.4	0.2	0.0	▲0.6
7月	68.0	0.8	▲0.6	1.3	▲0.6	0.1	0.2	▲0.2	1.3	▲0.7	54.0	3.0	0.6	1.7	▲0.9	1.5	▲1.0	1.0	▲1.0	1.1	70.8	1.8	2.0	▲0.2	▲0.7	▲0.2	0.6	0.1
8月	65.9	▲2.1	▲1.3	▲1.2	▲0.1	0.8	▲0.3	0.8	▲1.6	0.5	50.3	▲3.7	▲1.1	0.1	0.7	▲0.4	0.0	▲2.1	▲1.2	75.9	5.1	2.7	0.8	0.5	0.6	0.3	0.0	
9月	70.0	4.1	0.8	0.8	0.2	1.5	0.0	0.4	1.0	▲0.6	54.2	3.9	0.6	▲0.4	1.0	0.6	▲0.1	▲1.0	2.4	0.9	78.4	2.5	▲1.4	1.0	0.2	0.2	0.3	2.1
10月	68.1	▲1.9	▲0.9	▲0.1	0.5	▲0.4	0.0	▲0.4	▲0.4	▲0.2	58.8	4.6	0.7	1.4	0.2	▲1.1	▲0.6	1.4	1.0	1.5	76.1	▲2.3	0.9	▲2.0	▲0.3	1.1	▲0.2	▲1.9
11月	71.2	3.1	0.8	▲0.8	▲0.1	1.1	1.4	0.4	0.7	▲0.7	57.0	▲1.8	▲1.0	0.2	▲1.5	1.2	1.5	1.7	▲1.6	▲2.3	77.3	1.2	▲1.4	1.1	0.6	0.2	0.0	0.4
12月	69.7	▲1.5	0.8	1.1	▲0.6	1.1	▲1.4	▲0.7	▲1.8	▲0.3	57.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.7	▲1.0	0.0	▲1.9	1.2	79.3	2.0	2.4	1.1	▲0.2	▲0.8	▲0.9	0.2
25年 1月	74.7	5.0	0.3	▲0.4	1.8	0.0	1.0	0.3	1.7	0.1	62.0	5.0	▲0.6	▲1.9	2.6	0.4	0.4	1.7	2.4	0.2	72.4	▲6.9	▲3.0	▲3.2	▲0.5	未	0.6	▲1.1
2月	74.1	▲0.6	▲0.4	▲0.1	▲0.8	▲0.1	▲0.2	0.8	▲0.1	0.2	57.2	▲4.8	1.0	1.6	▲1.5	0.5	▲0.4	▲2.1	▲2.7	▲1.3	76.4	4.0	1.6	1.3	▲0.2	未	0.2	0.9

調査機関

県統計課

【注】逆=逆サイクル、前=前年同月比、未=未公表、r=訂正值(以下同じ) / 各系列の「前月差に対する寄与度」は四捨五入しているため合計値は前月差に一致しない場合がある

景気動向指数

鳥取県

全国

先行指数	CI指数(3か月平均値、平成17年=100)			DI指数			CI指数(平成17年=100)			DI指数					
	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数			
													%	%	%
23年 2月	79.8	▲0.2	70.2	1.4	80.8	▲0.1	37.5	68.8	16.7	94.5	93.7	83.1	81.8	63.6	66.7
3月	78.1	▲1.7	69.6	▲0.6	80.8	0.0	50.0	50.0	16.7	91.6	87.6	81.6	45.5	9.1	33.3
4月	77.6	▲0.5	69.8	0.2	79.6	▲1.2	50.0	50.0	33.3	89.8	87.6	82.9	18.2	9.1	50.0
5月	74.9	▲2.7	64.4	▲5.4	77.6	▲2.0	37.5	0.0	50.0	91.0	89.7	82.5	9.1	0.0	16.7
6月	74.7	▲0.2	63.3	▲1.1	75.7	▲1.9	25.0	37.5	16.7	93.2	91.8	82.3	27.3	86.4	50.0
7月	73.9	▲0.8	62.5	▲0.8	74.7	▲1.0	25.0	25.0	50.0	94.8	92.6	82.2	72.7	100.0	8.3
8月	73.6	▲0.3	63.9	1.4	72.9	▲1.8	50.0	62.5	50.0	94.3	92.8	82.7	72.7	90.9	41.7
9月	72.0	▲1.6	62.5	▲1.4	71.4	▲1.5	37.5	25.0	50.0	93.1	92.6	84.1	36.4	40.9	66.7
10月	70.1	▲1.9	60.2	▲2.3	70.0	▲1.4	37.5	31.3	50.0	93.1	93.7	82.9	45.5	54.5	58.3
11月	69.7	▲0.4	59.5	▲0.7	69.9	▲0.1	62.5	50.0	50.0	93.2	92.8	84.2	54.5	45.5	75.0
12月	69.9	0.2	61.1	1.6	69.6	▲0.3	68.8	81.3	66.7	93.3	94.6	85.3	36.4	81.8	33.3
24年 1月	70.6	0.7	64.6	3.5	68.5	▲1.1	50.0	62.5	58.3	94.4	94.3	84.5	72.7	63.6	33.3
2月	70.8	0.2	68.0	3.4	66.3	▲2.2	50.0	87.5	60.0	96.1	95.1	86.0	90.9	72.7	50.0
3月	70.9	0.1	64.7	▲3.3	65.5	▲0.8	50.0	25.0	83.3	96.0	96.6	86.1	r 81.8	90.9	83.3
4月	70.5	▲0.4	60.5	▲4.2	67.2	1.7	50.0	37.5	66.7	95.2	96.6	86.2	63.6	81.8	75.0
5月	69.5	▲1.0	57.8	▲2.7	69.2	2.0	25.0	37.5	83.3	94.9	95.7	86.7	27.3	54.5	58.3
6月	67.9	▲1.6	55.7	▲2.1	70.0	0.8	37.5	31.3	50.0	93.6	94.4	86.6	36.4	27.3	33.3
7月	67.8	▲0.1	55.4	▲0.3	69.8	▲0.2	50.0	62.5	50.0	92.6	93.2	86.1	36.4	18.2	33.3
8月	67.0	▲0.8	51.8	▲3.6	71.9	2.1	62.5	12.5	50.0	92.9	92.6	86.2	27.3	9.1	33.3
9月	68.0	1.0	52.8	1.0	75.0	3.1	50.0	43.8	50.0	91.6	91.0	85.4	36.4	13.6	33.3
10月	68.0	0.0	54.4	1.6	76.8	1.8	50.0	68.8	66.7	92.1	90.6	86.5	40.9	22.7	50.0
11月	69.8	1.8	56.7	2.3	77.3	0.5	75.0	75.0	66.7	91.7	90.1	86.1	54.5	18.2	33.3
12月	69.7	▲0.1	57.6	0.9	77.6	0.3	37.5	37.5	50.0	92.8	91.9	86.6	81.8	63.6	66.7
25年 1月	71.9	2.2	58.7	1.1	76.3										

消費 (大型小売店、ホームセンター・家電量販店)

		大型小売店販売額														
		鳥取県									全国					
		合計			百貨店			スーパー			合計		百貨店		スーパー	
		前年比			前年比			前年比			前年比		前年比		前年比	
		全店舗		既存店	全店舗		既存店	全店舗		既存店	全店舗		既存店	全店舗		既存店
百万円		%	百万円		%	百万円		%	億円		%	億円		%		
23年	2月	4,828	1.6	2.5	1,459	1.2	1.2	3,369	1.7	3.1	14,478	0.5	4,710	0.6	9,767	0.5
	3月	4,857	▲ 5.0	▲ 4.1	1,547	▲ 13.9	▲ 13.9	3,310	▲ 0.2	1.3	15,117	▲ 7.4	5,002	▲ 15.0	10,115	▲ 2.9
	4月	5,121	▲ 2.4	▲ 1.5	1,536	▲ 1.9	▲ 1.9	3,584	▲ 2.6	▲ 1.3	15,646	▲ 1.9	5,148	▲ 1.8	10,498	▲ 1.9
	5月	4,951	▲ 4.7	▲ 3.8	1,501	▲ 8.2	▲ 8.2	3,450	▲ 3.1	▲ 1.7	15,774	▲ 2.5	5,231	▲ 2.6	10,543	▲ 2.4
	6月	4,963	▲ 2.3	▲ 1.3	1,475	▲ 3.4	▲ 3.4	3,488	▲ 1.8	▲ 0.4	16,033	▲ 0.5	5,347	0.1	10,686	▲ 0.8
	7月	5,409	▲ 0.3	▲ 0.3	1,724	▲ 3.1	▲ 3.1	3,684	1.1	1.1	17,843	0.8	6,497	▲ 0.4	11,345	1.5
	8月	5,425	▲ 4.8	▲ 4.8	1,492	▲ 6.2	▲ 6.2	3,932	▲ 4.3	▲ 4.3	15,574	▲ 2.6	4,629	▲ 2.1	10,945	▲ 2.9
	9月	4,686	▲ 4.0	▲ 4.0	1,344	▲ 4.3	▲ 4.3	3,342	▲ 3.8	▲ 3.8	14,728	▲ 3.6	4,732	▲ 2.8	9,996	▲ 4.0
	10月	4,881	▲ 3.8	▲ 3.8	1,551	▲ 4.7	▲ 4.7	3,330	▲ 3.4	▲ 3.4	16,057	▲ 1.4	5,512	▲ 0.8	10,545	▲ 1.7
	11月	5,224	▲ 2.6	▲ 2.6	1,786	▲ 3.3	▲ 3.3	3,438	▲ 2.3	▲ 2.3	16,370	▲ 2.5	5,891	▲ 2.2	10,479	▲ 2.7
	12月	6,240	▲ 3.2	▲ 3.2	2,130	▲ 3.3	▲ 3.3	4,110	▲ 3.1	▲ 3.1	20,910	▲ 0.3	7,884	0.7	13,026	▲ 0.9
24年	1月	5,712	2.0	2.0	1,652	4.6	4.6	4,060	0.9	0.9	17,383	▲ 1.2	5,974	▲ 1.2	11,408	▲ 1.2
	2月	4,569	▲ 5.4	▲ 5.4	1,394	▲ 4.5	▲ 4.5	3,175	▲ 5.7	▲ 5.7	14,659	0.2	4,691	▲ 0.5	9,969	0.6
	3月	4,901	0.9	0.9	1,631	5.4	5.4	3,270	▲ 1.2	▲ 1.2	16,032	5.1	5,696	14.2	10,337	0.5
	4月	4,865	▲ 5.0	▲ 5.0	1,490	▲ 3.0	▲ 3.0	3,375	▲ 5.8	▲ 5.8	15,664	▲ 0.6	5,184	1.5	10,480	▲ 1.6
	5月	4,977	0.5	0.5	1,465	▲ 2.4	▲ 2.4	3,512	1.8	1.8	15,755	▲ 0.8	5,127	▲ 0.9	10,628	▲ 0.7
	6月	4,833	▲ 2.6	▲ 2.6	1,496	1.5	1.5	3,337	▲ 4.3	▲ 4.3	15,682	▲ 2.6	5,218	▲ 1.2	10,464	▲ 3.3
	7月	5,149	▲ 4.8	▲ 4.8	1,655	▲ 4.0	▲ 4.0	3,494	▲ 5.2	▲ 5.2	17,123	▲ 4.4	6,209	▲ 3.3	10,914	▲ 5.0
	8月	5,455	0.6	0.6	1,466	▲ 1.8	▲ 1.8	3,989	1.5	1.5	15,568	▲ 0.9	4,545	▲ 0.8	11,023	▲ 0.9
	9月	4,575	▲ 2.4	▲ 2.4	1,317	▲ 2.0	▲ 2.0	3,258	▲ 2.5	▲ 2.5	14,700	▲ 1.1	4,693	▲ 0.0	10,007	▲ 1.6
	10月	4,660	▲ 4.5	▲ 4.5	1,475	▲ 4.9	▲ 4.9	3,185	▲ 4.4	▲ 4.4	15,672	▲ 3.2	5,349	▲ 2.2	10,323	▲ 3.7
	11月	5,167	▲ 1.1	▲ 1.1	1,829	2.4	2.4	3,338	▲ 2.9	▲ 2.9	16,630	0.8	5,985	2.5	10,645	▲ 0.1
	12月	6,517	4.4	4.4	2,086	▲ 2.1	▲ 2.1	4,431	7.8	7.8	21,048	0.1	7,719	▲ 1.0	13,329	0.7
25年	1月	5,124	▲ 10.3	▲ 10.3	1,636	▲ 0.9	▲ 0.9	3,488	▲ 14.1	▲ 14.1	16,872	▲ 3.5	5,907	0.3	10,965	▲ 5.5
	2月	4,285	▲ 6.2	▲ 6.2	1,351	▲ 3.1	▲ 3.1	2,934	▲ 7.6	▲ 7.6	14,239	▲ 3.7	4,669	0.7	9,570	▲ 5.7
調査機関		県統計課									経済産業省					

		ホームセンター・家電量販店販売額									
		鳥取県									
		合計			ホームセンター			家電量販店			
		前年比			前年比			前年比			
		(全店舗)		店舗数	(全店舗)		店舗数	(全店舗)		店舗数	
百万円		%	百万円		%	百万円		%			
23年	2月	2,603	▲ 3.1	55	1,249	▲ 10.3	43	1,354	4.8	12	
	3月	3,662	▲ 7.2	55	1,612	▲ 9.8	43	2,050	▲ 5.1	12	
	4月	2,907	▲ 12.6	55	1,717	▲ 13.7	43	1,190	▲ 10.8	12	
	5月	3,088	▲ 5.1	55	1,719	▲ 15.2	43	1,369	11.7	12	
	6月	3,332	2.2	56	1,644	▲ 10.9	43	1,688	19.2	13	
	7月	3,870	▲ 5.5	56	1,723	▲ 16.9	43	2,148	6.3	13	
	8月	2,844	▲ 27.2	56	1,595	▲ 18.7	43	1,248	▲ 35.8	13	
	9月	2,486	▲ 21.9	56	1,379	▲ 17.0	43	1,107	▲ 27.2	13	
	10月	2,628	▲ 24.9	56	1,592	▲ 15.1	43	1,036	▲ 36.2	13	
	11月	2,668	▲ 36.1	56	1,571	0.2	43	1,097	▲ 57.9	13	
	12月	3,927	5.1	57	2,225	8.7	44	1,702	0.8	13	
24年	1月	2,505	▲ 6.2	56	1,268	▲ 8.3	44	1,237	▲ 4.0	12	
	2月	r 2,131	r▲ 18.1	56	1,145	▲ 8.4	44	r 986	r▲ 27.1	12	
	3月	2,932	▲ 19.9	57	1,450	▲ 10.1	44	1,482	▲ 27.7	13	
	4月	2,783	▲ 4.3	57	1,758	2.4	44	1,024	▲ 13.9	13	
	5月	2,648	▲ 14.2	57	1,705	▲ 0.8	44	944	▲ 31.1	13	
	6月	2,734	▲ 17.9	58	1,607	▲ 2.2	45	1,127	▲ 33.2	13	
	7月	3,562	▲ 8.0	58	1,721	▲ 0.1	45	1,840	▲ 14.3	13	
	8月	2,958	4.0	58	1,620	1.5	45	1,338	7.2	13	
	9月	2,530	1.8	58	1,393	1.0	45	1,137	2.7	13	
	10月	2,466	▲ 6.2	58	1,540	▲ 3.3	45	927	▲ 10.6	13	
	11月	2,705	1.4	58	1,625	3.4	45	1,081	▲ 1.5	13	
	12月	3,788	▲ 3.5	58	2,105	▲ 5.4	45	1,683	▲ 1.1	13	
25年	1月	2,400	▲ 4.2	58	1,234	▲ 2.7	45	1,166	▲ 5.7	13	
	2月	2,155	1.1	58	1,127	▲ 1.5	45	1,028	4.2	13	
調査機関		中国経済産業局									

消費 (乗用車)

乗用車新車新規登録台数

鳥 取 県

	乗用車新車新規登録台数											
	鳥 取 県											
	合 計				登録車						軽自動車	
	月別台数		年累計		合計		普通車		小型車		月別台数	
前年比		前年比		月別台数		月別台数		月別台数		前年比		
台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	
23年 3月	2,449	▲ 30.0	5,336	▲ 23.9	1,512	▲ 28.6	580	▲ 36.4	932	▲ 22.8	937	▲ 32.2
4月	854	▲ 45.4	6,190	▲ 27.8	382	▲ 56.2	147	▲ 62.2	235	▲ 51.3	472	▲ 31.9
5月	1,114	▲ 29.9	7,304	▲ 28.1	570	▲ 38.2	226	▲ 46.7	344	▲ 30.9	544	▲ 18.6
6月	1,769	▲ 7.1	9,073	▲ 24.8	915	▲ 19.5	372	▲ 26.9	543	▲ 13.5	854	11.3
7月	1,765	▲ 19.1	10,838	▲ 23.9	1,092	▲ 20.8	431	▲ 24.0	661	▲ 18.5	673	▲ 16.2
8月	1,326	▲ 29.3	12,164	▲ 24.6	765	▲ 34.6	346	▲ 21.2	419	▲ 42.6	561	▲ 20.7
9月	1,905	▲ 5.5	14,069	▲ 22.4	1,152	7.7	496	▲ 0.4	656	14.7	753	▲ 20.4
10月	1,727	29.1	15,796	▲ 18.9	977	32.2	391	26.5	586	36.3	750	25.2
11月	1,700	26.6	17,496	▲ 16.0	947	25.8	441	34.0	506	19.3	753	27.6
12月	1,569	29.3	19,065	▲ 13.5	831	30.7	386	45.7	445	19.9	738	27.9
24年 1月	1,595	34.8	1,595	34.8	824	41.8	350	69.1	474	26.7	771	28.1
2月	2,113	24.0	3,708	28.4	1,121	24.4	492	27.5	629	22.1	992	23.5
3月	4,109	67.8	7,817	46.5	2,422	60.2	1,012	74.5	1,410	51.3	1,687	80.0
4月	1,838	115.2	9,655	56.0	891	133.2	372	153.1	519	120.9	947	100.6
5月	1,815	62.9	11,470	57.0	875	53.5	370	63.7	505	46.8	940	72.8
6月	2,376	34.3	13,846	52.6	1,288	40.8	506	36.0	782	44.0	1,088	27.4
7月	2,544	44.1	16,390	51.2	1,382	26.6	515	19.5	867	31.2	1,162	72.7
8月	1,659	25.1	18,049	48.4	881	15.2	354	2.3	527	25.8	778	38.7
9月	1,917	0.6	19,966	41.9	1,067	▲ 7.4	450	▲ 9.3	617	▲ 5.9	850	12.9
10月	1,678	▲ 2.8	21,644	37.0	898	▲ 8.1	324	▲ 17.1	574	▲ 2.0	780	4.0
11月	1,677	▲ 1.4	23,321	33.3	868	▲ 8.3	356	▲ 19.3	512	1.2	809	7.4
12月	1,405	▲ 10.5	24,726	29.7	703	▲ 15.4	280	▲ 27.5	423	▲ 4.9	702	▲ 4.9
25年 1月	1,435	▲ 10.0	1,435	▲ 10.0	679	▲ 17.6	297	▲ 15.1	382	▲ 19.4	756	▲ 1.9
2月	1,993	▲ 5.7	3,428	▲ 7.6	959	▲ 14.5	409	▲ 16.9	550	▲ 12.6	1,034	4.2
3月	3,714	▲ 9.6	7,142	▲ 8.6	2,092	▲ 13.6	833	▲ 17.7	1,259	▲ 10.7	1,622	▲ 3.9
調査機関	中国運輸局鳥取運輸支局											

乗用車新車新規登録台数

全 国

	乗用車新車新規登録台数			
	全 国			
	月別台数		年累計	
前年比		前年比		
千台	%	千台	%	
23年 3月	364	▲ 37.4	964	▲ 25.6
4月	154	▲ 48.5	1,117	▲ 29.9
5月	200	▲ 33.3	1,318	▲ 30.5
6月	295	▲ 21.9	1,612	▲ 29.0
7月	313	▲ 25.6	1,925	▲ 28.5
8月	273	▲ 26.0	2,198	▲ 28.2
9月	392	▲ 2.1	2,591	▲ 25.2
10月	321	27.5	2,911	▲ 21.6
11月	324	25.1	3,235	▲ 18.6
12月	290	20.9	3,525	▲ 16.3
24年 1月	359	38.4	359	38.4
2月	449	31.7	808	34.6
3月	641	76.3	1,449	50.3
4月	306	99.5	1,755	57.1
5月	338	68.6	2,093	58.8
6月	433	46.8	2,526	56.6
7月	445	42.3	2,971	54.3
8月	316	15.6	3,287	49.5
9月	378	▲ 3.7	3,665	41.5
10月	299	▲ 6.7	3,964	36.2
11月	324	0.2	4,288	32.6
12月	284	▲ 2.0	4,572	29.7
25年 1月	332	▲ 7.4	332	▲ 7.4
2月	413	▲ 8.1	745	▲ 7.8
3月	571	▲ 11.0	1,316	▲ 9.2
調査機関	日本自販協会連合会、全国軽自動車協会連合会			

## 投資 (住宅)

Investment

		新設住宅着工戸数											
		鳥 取 県											
		合 計				持家系				貸家系			
		戸数		床面積		戸数		床面積		戸数		床面積	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
戸	%	m <sup>2</sup>	%	戸	%	m <sup>2</sup>	%	戸	%	m <sup>2</sup>	%		
23年	3月	196	43.1	18,425	13.8	97	3.2	12,472	▲ 7.5	99	130.2	5,953	120.3
	4月	235	24.3	22,222	16.0	158	33.9	17,921	16.7	77	8.5	4,301	13.4
	5月	157	▲ 1.3	16,696	2.5	99	▲ 2.0	13,376	3.0	58	0.0	3,320	0.5
	6月	270	98.5	26,938	69.4	150	37.6	20,321	43.0	120	344.4	6,617	292.0
	7月	283	▲ 8.4	26,693	2.4	148	13.8	18,590	7.7	135	▲ 24.6	8,103	▲ 8.0
	8月	183	2.8	21,069	27.2	143	37.5	18,727	46.1	40	▲ 45.9	2,342	▲ 37.5
	9月	138	▲ 28.5	14,996	▲ 20.7	108	▲ 14.3	13,705	▲ 14.1	30	▲ 55.2	1,291	▲ 56.3
	10月	134	▲ 28.7	14,290	▲ 25.6	93	▲ 20.5	12,166	▲ 20.6	41	▲ 42.3	2,124	▲ 45.4
	11月	278	34.3	21,668	21.3	87	▲ 7.4	11,122	▲ 8.3	191	69.0	10,546	84.0
	12月	192	▲ 11.5	18,462	▲ 8.2	118	2.6	14,782	▲ 0.6	74	▲ 27.5	3,680	▲ 29.8
24年	1月	100	▲ 44.4	11,076	▲ 36.7	81	▲ 26.4	9,808	▲ 27.6	19	▲ 72.9	1,268	▲ 67.8
	2月	156	28.9	15,721	18.1	97	18.3	12,389	9.8	59	51.3	3,332	64.4
	3月	104	▲ 46.9	11,806	▲ 35.9	78	▲ 19.6	10,367	▲ 16.9	26	▲ 73.7	1,439	▲ 75.8
	4月	164	▲ 30.2	16,753	▲ 24.6	99	▲ 37.3	13,128	▲ 26.7	65	▲ 15.6	3,625	▲ 15.7
	5月	156	▲ 0.6	16,929	1.4	113	14.1	13,295	▲ 0.6	43	▲ 25.9	3,634	9.5
	6月	228	▲ 15.6	19,815	▲ 26.4	94	▲ 37.3	12,363	▲ 39.2	134	11.7	7,452	12.6
	7月	252	▲ 11.0	24,668	▲ 7.6	149	0.7	19,305	3.8	103	▲ 23.7	5,363	▲ 33.8
	8月	169	▲ 7.7	16,521	▲ 21.6	102	▲ 28.7	12,907	▲ 31.1	67	67.5	3,614	54.3
	9月	162	17.4	16,791	12.0	104	▲ 3.7	13,356	▲ 2.5	58	93.3	3,435	166.1
	10月	163	21.6	17,493	22.4	107	15.1	14,091	15.8	56	36.6	3,402	60.2
	11月	273	▲ 1.8	26,248	21.1	186	113.8	21,222	90.8	87	▲ 54.5	5,026	▲ 52.3
	12月	174	▲ 9.4	18,133	▲ 1.8	120	1.7	15,347	3.8	54	▲ 27.0	2,786	▲ 24.3
25年	1月	169	69.0	15,284	38.0	82	1.2	10,349	5.5	87	357.9	4,935	289.2
	2月	152	▲ 2.6	14,039	▲ 10.7	97	0.0	12,003	▲ 3.1	55	▲ 6.8	2,036	▲ 38.9
	3月	121	16.3	14,074	19.2	102	30.8	13,064	26.0	19	▲ 26.9	1,010	▲ 29.8
調査機関		国土交通省											

		新設住宅着工戸数					
		全 国					
		合 計		持家系		貸家系	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
		戸	%	戸	%	戸	%
23年	3月	63,419	▲ 2.4	40,967	4.3	22,452	▲ 12.7
	4月	66,757	0.3	43,877	5.5	22,880	▲ 8.4
	5月	63,726	6.4	42,350	13.2	21,376	▲ 5.0
	6月	72,687	5.8	46,021	6.1	26,666	5.3
	7月	83,398	21.2	52,626	24.2	30,772	16.5
	8月	81,986	13.9	52,802	15.7	29,184	10.8
	9月	64,206	▲ 10.8	43,502	▲ 8.9	20,704	▲ 14.7
	10月	67,273	▲ 5.8	44,027	▲ 3.7	23,246	▲ 9.4
	11月	72,635	▲ 0.3	46,834	2.3	25,801	▲ 4.6
	12月	69,069	▲ 7.3	44,019	▲ 6.0	25,050	▲ 9.5
24年	1月	65,984	▲ 1.1	41,500	▲ 1.7	24,484	▲ 0.1
	2月	66,928	7.5	43,770	6.8	23,158	8.8
	3月	66,597	5.0	42,580	3.9	24,017	7.0
	4月	73,647	10.3	47,106	7.4	26,541	16.0
	5月	69,638	9.3	45,112	6.5	24,526	14.7
	6月	72,566	▲ 0.2	44,695	▲ 2.9	27,871	4.5
	7月	75,421	▲ 9.6	48,820	▲ 7.2	26,601	▲ 13.6
	8月	77,500	▲ 5.5	49,436	▲ 6.4	28,064	▲ 3.8
	9月	74,176	15.5	47,535	9.3	26,641	28.7
	10月	84,251	25.2	49,958	13.5	34,293	47.5
	11月	80,145	10.3	49,695	6.1	30,450	18.0
	12月	75,944	10.0	48,192	9.5	27,752	10.8
25年	1月	69,289	5.0	44,355	6.9	24,934	1.8
	2月	68,969	3.0	46,225	5.6	22,744	▲ 1.8
	3月						
調査機関		国土交通省					

## 投資 (設備投資)

Investment

## 用途別着工建築物工事金額

## 鳥 取 県

	合 計				業種別工事金額(9業種)								
	工事金額		着工戸数		鉱業、採石業、砂利採取業、建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	その他のサービス業
	前年比		前年比										
	百万円	%	棟	%	百万円								
23年 3月	1,156	123.2	21	40.0	0	409	0	243	0	0	0	439	65
4月	1,328	▲ 39.5	23	0.0	132	203	0	157	7	0	18	780	32
5月	3,215	376.9	32	100.0	4	6	0	452	80	20	135	2,445	74
6月	2,259	110.3	23	▲ 28.1	1	1,333	0	43	0	0	22	470	389
7月	1,598	▲ 17.4	24	▲ 20.0	13	345	0	134	0	4	0	1,088	14
8月	1,080	▲ 47.5	26	8.3	17	0	3	652	0	0	16	334	59
9月	2,624	258.7	30	20.0	17	1,288	0	13	0	10	0	1,124	172
10月	1,516	17.2	21	▲ 12.5	12	24	0	222	0	7	2	1,248	0
11月	1,074	48.8	31	55.0	6	42	15	94	0	0	70	814	33
12月	2,154	115.5	45	66.7	2	613	0	33	35	50	60	508	853
24年 1月	671	▲ 47.2	16	▲ 42.9	0	0	0	307	86	0	16	201	61
2月	1,175	▲ 44.4	25	4.2	186	258	0	273	0	0	0	54	405
3月	1,146	▲ 0.8	23	9.5	5	0	0	197	0	31	24	884	5
4月	1,521	14.5	24	4.3	11	11	0	523	750	0	10	138	78
5月	970	▲ 69.8	22	▲ 31.3	34	25	16	324	0	8	230	302	31
6月	836	▲ 63.0	22	▲ 4.3	16	106	16	157	0	0	10	531	1
7月	1,653	3.4	28	16.7	12	266	0	221	0	0	19	1,115	20
8月	6,350	487.9	34	30.8	17	173	8	182	0	0	230	5,434	308
9月	3,020	15.1	38	26.7	0	55	56	236	0	0	13	1,212	1,447
10月	287	▲ 81.1	17	▲ 19.0	25	40	0	81	0	0	0	77	65
11月	1,234	14.9	35	12.9	3	260	35	81	0	7	57	720	71
12月	1,111	▲ 48.4	21	▲ 53.3	2	195	0	113	0	0	44	753	5
25年 1月	1,667	148.5	21	31.3	0	612	10	243	0	0	60	706	35
2月	889	▲ 24.3	23	▲ 8.0	0	135	0	132	0	3	18	384	218
3月	1,120	▲ 2.3	25	8.7	61	164	0	30	0	12	0	797	58
調査機関	国土交通省												

## 用途別着工建築物工事金額

## 全 国

	工事金額		着工戸数	
	前年比		前年比	
	百万円	%	棟	%
	23年 3月	5,732	11.4	3,828
4月	4,967	25.9	3,795	4.1
5月	4,411	16.0	3,787	7.3
6月	4,643	17.8	4,437	1.1
7月	4,694	3.5	4,431	0.2
8月	4,963	21.5	4,370	5.5
9月	3,854	▲ 30.4	4,391	1.8
10月	4,480	0.7	4,582	3.0
11月	4,386	13.3	4,713	15.2
12月	4,081	29.3	4,321	7.8
24年 1月	4,911	26.9	4,219	9.2
2月	4,119	12.0	4,043	12.6
3月	4,511	▲ 21.3	4,112	7.4
4月	4,377	▲ 11.9	4,271	12.5
5月	3,754	▲ 14.9	4,317	14.0
6月	4,530	▲ 2.4	4,883	10.1
7月	4,187	▲ 10.8	4,865	9.8
8月	4,604	▲ 7.2	4,794	9.7
9月	5,084	31.9	4,734	7.8
10月	4,822	7.6	4,983	8.8
11月	4,935	12.5	4,740	0.6
12月	4,353	6.7	4,777	10.6
25年 1月	4,239	▲ 13.7	4,185	▲ 0.8
2月	5,954	44.5	4,143	2.5
3月				
調査機関	国土交通省			

		公共工事請負金額													
		鳥 取 県													
		合 計				発注者別保証実績									
		件数	月別請負金額		累計 請負金額	国		独立行政法人		県		市町村		その他	
			前年比	請負金額		月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比		
件	百万円	%	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
22年	3月	307	13,119	35.1	98,944	2,647	▲ 30.0	382	<	6,847	39.2	2,242	195.3	972	321.4
	4月	193	9,565	6.9	9,565	1,438	▲ 20.9	—	—	5,003	4.8	2,883	33.5	239	<
	5月	129	18,830	107.2	28,395	13,797	206.6	—	—	2,532	18.7	2,482	27.0	18	▲ 94.6
	6月	189	9,751	19.2	38,146	1,411	▲ 52.6	—	—	3,176	24.2	4,656	122.9	507	<
	7月	230	6,910	▲ 13.3	45,056	980	▲ 51.7	44	▲ 94.2	3,322	18.4	2,350	11.2	212	▲ 10.4
	8月	224	8,587	▲ 1.2	53,643	2,493	24.6	154	▲ 30.4	4,041	▲ 17.4	1,642	15.8	255	57.6
	9月	216	6,676	▲ 45.9	60,319	1,176	▲ 77.9	62	<	2,879	▲ 50.0	1,954	59.7	604	<
	10月	291	7,701	▲ 25.4	68,020	1,716	▲ 45.8	87	▲ 90.3	4,003	▲ 0.6	1,740	▲ 15.2	152	▲ 10.5
	11月	190	3,717	▲ 28.8	71,737	471	▲ 58.1	41	▲ 76.9	1,625	▲ 3.2	1,509	▲ 25.7	69	▲ 66.1
	12月	193	3,267	▲ 26.0	75,004	398	▲ 31.7	21	▲ 89.0	1,683	8.5	833	▲ 58.1	329	239.7
23年	1月	129	3,460	▲ 17.6	78,464	1,030	▲ 27.4	4	▲ 83.0	1,299	▲ 25.9	1,089	10.4	36	143.5
	2月	133	4,446	▲ 31.2	82,910	1,128	▲ 51.7	—	—	1,811	▲ 6.4	1,499	32.4	12	▲ 98.8
	3月	215	10,082	▲ 23.2	92,992	3,257	23.1	35	▲ 90.8	4,811	▲ 30.0	1,778	▲ 20.7	198	▲ 79.6
	4月	141	7,877	▲ 17.6	7,877	1,336	▲ 7.1	—	—	3,202	▲ 36.0	2,770	▲ 3.9	567	136.5
	5月	73	4,488	▲ 76.2	12,365	1,470	▲ 89.3	—	—	2,236	▲ 11.7	773	▲ 68.8	8	▲ 54.6
	6月	144	6,372	▲ 34.6	18,737	1,238	▲ 12.2	456	<	2,404	▲ 24.3	1,635	▲ 64.9	638	25.8
	7月	210	6,360	▲ 8.0	25,100	1,520	55.0	▲ 299	—	2,910	▲ 12.4	2,226	▲ 5.3	3	▲ 98.2
	8月	215	6,743	▲ 21.5	31,843	1,120	▲ 55.1	91	▲ 40.4	2,996	▲ 25.9	2,131	29.7	403	58.2
	9月	273	7,092	6.2	38,936	1,096	▲ 6.8	116	86.6	3,945	37.0	1,711	▲ 12.4	222	▲ 63.2
	10月	248	6,986	▲ 9.3	45,922	1,190	▲ 30.6	21	▲ 76.1	3,292	▲ 17.7	2,172	24.8	310	102.9
	11月	175	3,358	▲ 9.7	49,281	774	64.3	152	263.9	1,138	▲ 30.0	1,148	▲ 23.9	145	110.3
	12月	173	4,472	36.9	53,753	577	44.8	397	<	1,351	▲ 19.7	1,863	123.5	282	▲ 14.2
24年	1月	177	5,823	68.3	59,571	1,414	37.3	572	<	1,410	8.5	1,982	82.0	444	1,117.1
	2月	200	6,709	50.9	66,280	1,845	63.6	—	—	3,030	67.2	1,089	▲ 27.4	744	<
	3月	260	14,798	46.8	81,078	4,339	33.2	—	—	7,113	47.8	2,582	45.2	763	283.8
	4月	212	9,172	16.4	9,172	2,356	76.3	—	—	3,727	16.4	2,345	▲ 15.0	734	29.5
	5月	141	4,938	10.0	14,111	477	▲ 67.5	—	—	1,836	▲ 17.9	1,594	106.0	1,030	<
	6月	160	7,523	18.1	21,635	2,562	106.9	—	—	1,652	▲ 31.2	2,793	70.8	514	▲ 19.4
	7月	209	8,396	32.0	30,031	1,093	▲ 28.1	107	—	3,089	6.2	3,436	54.3	669	<
	8月	220	6,576	▲ 2.5	36,607	1,342	19.9	35	▲ 61.7	2,819	▲ 5.9	2,258	6.0	120	▲ 70.1
	9月	223	8,347	17.7	44,954	1,384	26.2	194	67.1	3,867	▲ 2.0	2,820	64.8	79	▲ 64.1
	10月	271	9,854	41.0	54,809	3,632	205.1	305	1,357.0	3,687	12.0	2,148	▲ 1.1	79	▲ 74.4
	11月	162	5,710	70.0	60,520	879	13.6	151	▲ 0.4	2,799	146.0	1,023	▲ 10.8	855	489.0
	12月	134	3,185	▲ 28.8	63,705	728	26.1	12	▲ 96.7	1,043	▲ 22.8	1,198	▲ 35.7	202	▲ 28.5
25年	1月	135	3,900	▲ 33.0	67,605	1,349	▲ 4.6	11	▲ 97.9	1,329	▲ 5.8	805	▲ 59.4	404	▲ 9.1
	2月	105	3,937	▲ 41.3	71,543	1,354	▲ 26.6	23	<	1,810	▲ 40.2	607	▲ 44.3	141	▲ 81.0
	3月	227	12,038	▲ 18.7	83,581	4,100	▲ 5.5	151	<	5,071	▲ 28.7	2,318	▲ 10.2	396	▲ 48.0

生産 (鉱工業生産動向)

Production

		鉱工業生産動向 (平成17年=100)																	
		生産指数				出荷指数				在庫指数									
		鳥取県		全国		鳥取県		全国		鳥取県		全国		鳥取県		全国			
年	月	季節調整指数		原指数		季節調整指数		原指数		季節調整指数		原指数		季節調整指数		原指数			
		前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比				
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
23年	2月	92.8	▲ 2.5	84.5	0.1	98.5	93.2	95.1	▲ 4.3	86.1	10.4	98.6	93.8	89.9	4.7	89.6	▲ 0.8	102.0	106.0
	3月	93.3	0.5	92.3	▲ 4.1	82.5	89.4	99.7	4.8	102.0	10.7	84.3	95.2	86.3	▲ 4.0	83.8	▲ 2.2	98.1	93.0
	4月	87.1	▲ 6.6	81.1	▲ 15.5	84.5	79.7	80.4	▲ 19.4	81.4	▲ 19.4	83.1	76.9	80.3	▲ 7.0	75.4	▲ 5.9	98.9	94.5
	5月	85.4	▲ 2.0	77.5	▲ 19.5	89.4	83.6	90.5	12.6	83.2	▲ 12.8	87.5	79.6	81.2	1.1	77.7	▲ 3.6	104.0	102.9
	6月	90.0	5.4	93.9	▲ 13.5	92.8	97.6	92.9	2.7	95.4	▲ 10.9	93.8	97.9	80.9	▲ 0.4	81.2	▲ 7.1	101.1	100.7
	7月	91.1	1.2	98.8	▲ 7.3	93.8	96.7	93.3	0.4	100.5	▲ 7.1	94.4	96.6	79.2	▲ 2.1	79.9	▲ 9.5	101.1	101.2
	8月	92.8	1.9	87.0	▲ 6.6	94.6	91.5	96.9	3.9	93.7	▲ 6.6	94.7	91.2	71.8	▲ 9.3	72.9	▲ 16.8	102.8	104.1
	9月	83.3	▲ 10.2	85.9	▲ 15.2	92.8	99.4	89.6	▲ 7.5	92.0	▲ 8.5	93.9	102.6	73.7	2.6	73.9	▲ 14.6	102.9	101.0
	10月	74.4	▲ 10.7	84.5	▲ 20.1	94.5	96.1	83.1	▲ 7.3	89.5	▲ 11.5	94.8	94.8	72.5	▲ 1.6	77.5	▲ 14.9	103.8	105.5
	11月	87.1	17.1	97.3	▲ 6.4	92.9	95.3	89.5	7.7	95.4	▲ 9.1	93.0	95.1	72.0	▲ 0.7	73.8	▲ 15.6	103.3	107.4
	12月	85.9	▲ 1.4	91.6	▲ 8.7	95.0	95.2	92.1	2.9	97.0	▲ 3.0	96.1	98.4	73.2	1.7	73.7	▲ 13.6	101.5	100.3
24年	1月	96.2	12.0	81.2	1.1	95.9	86.7	98.6	7.1	83.4	▲ 0.8	95.0	85.5	76.0	3.8	76.5	▲ 11.5	103.6	106.9
	2月	89.4	▲ 7.1	81.4	▲ 3.7	94.4	94.6	98.4	▲ 0.2	89.1	3.5	95.3	95.2	77.3	1.7	77.1	▲ 14.0	103.1	107.1
	3月	84.9	▲ 5.0	84.0	▲ 9.0	95.6	102.1	83.7	▲ 14.9	85.6	▲ 16.1	95.8	106.5	85.2	10.2	82.7	▲ 1.3	107.5	101.9
	4月	74.9	▲ 11.8	69.8	▲ 13.9	95.4	90.0	67.2	▲ 19.7	68.0	▲ 16.5	96.4	89.2	84.6	▲ 0.7	79.4	5.3	109.6	104.7
	5月	78.0	4.1	70.8	▲ 8.6	92.2	88.6	73.7	9.7	67.7	▲ 18.6	95.1	88.9	88.6	4.7	84.8	9.1	108.8	107.7
	6月	73.2	▲ 6.2	76.4	▲ 18.6	92.6	96.1	69.7	▲ 5.4	71.6	▲ 24.9	94.2	96.8	89.5	1.0	89.8	10.6	107.5	107.0
	7月	64.7	▲ 11.6	70.2	▲ 28.9	91.7	95.9	62.6	▲ 10.2	67.4	▲ 32.9	91.3	94.9	93.6	4.6	94.4	18.1	110.6	110.7
	8月	68.0	5.1	63.8	▲ 26.7	90.2	87.3	65.7	5.0	63.5	▲ 32.2	91.5	88.2	85.9	▲ 8.2	87.3	19.8	108.8	110.2
	9月	68.3	0.4	70.5	▲ 17.9	86.5	91.3	66.0	0.5	67.8	▲ 26.3	87.6	94.0	90.1	4.9	90.4	22.3	107.8	105.8
	10月	67.4	▲ 1.3	76.6	▲ 9.3	87.9	91.8	68.4	3.6	73.7	▲ 17.7	87.5	90.2	84.1	▲ 6.7	89.9	16.0	107.7	109.5
	11月	65.2	▲ 3.3	72.8	▲ 25.2	86.7	90.1	63.4	▲ 7.3	67.6	▲ 29.1	86.8	89.8	85.2	1.3	87.3	18.3	106.4	110.7
	12月	64.9	▲ 0.5	69.2	▲ 24.5	88.8	87.7	61.1	▲ 3.6	64.4	▲ 33.6	90.3	91.0	85.5	0.4	86.1	16.8	105.1	103.8
25年	1月	70.3	8.3	59.3	▲ 27.0	89.1	81.7	71.7	17.3	60.7	▲ 27.2	90.0	82.2	88.2	3.2	88.8	16.1	104.7	108.0
	2月	66.5	▲ 5.4	60.6	▲ 25.6	89.6	84.7	63.5	▲ 11.4	57.5	▲ 35.5	91.3	86.8	91.9	4.2	91.6	18.8	102.6	106.6
調査機関		県統計課、経済産業省																	

		鉱工業生産動向(業種別生産指数) (平成17年=100)															
		鳥取県															
		食料品・たばこ		電子部品・デバイス		電気機械		一般機械									
年	月	季節調整指数		原指数		季節調整指数		原指数		季節調整指数		原指数					
		前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比						
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%					
23年	2月	89.5	3.9	82.8	3.5	90.6	▲ 4.2	79.9	▲ 1.5	108.5	7.1	87.5	6.7	105.7	29.5	96.9	21.0
	3月	100.6	12.4	103.7	16.8	87.6	▲ 3.3	82.0	▲ 16.2	116.3	7.2	106.6	17.4	79.3	▲ 25.0	76.5	▲ 12.2
	4月	89.5	▲ 11.0	95.2	6.4	72.6	▲ 17.1	69.7	▲ 34.9	102.7	▲ 11.7	94.0	5.9	76.6	▲ 3.4	74.0	▲ 22.8
	5月	94.6	5.7	89.9	13.5	81.1	11.7	77.9	▲ 25.7	99.4	▲ 3.2	85.9	▲ 6.1	71.5	▲ 6.7	70.9	▲ 18.2
	6月	112.1	18.5	112.2	32.3	73.1	▲ 9.9	78.1	▲ 33.9	105.9	6.5	92.8	5.8	72.1	0.8	76.0	▲ 27.2
	7月	97.6	▲ 12.9	103.2	18.2	69.7	▲ 4.7	73.4	▲ 34.5	95.9	▲ 9.4	90.6	▲ 0.1	75.2	4.3	81.5	▲ 25.9
	8月	94.1	▲ 3.6	90.0	19.0	70.7	1.4	73.1	▲ 26.2	68.2	▲ 28.9	64.9	▲ 33.1	74.6	▲ 0.8	75.5	▲ 28.0
	9月	95.0	1.0	90.1	20.3	66.8	▲ 5.5	72.9	▲ 31.1	52.0	▲ 23.8	60.2	▲ 45.5	73.8	▲ 1.1	70.8	▲ 40.3
	10月	92.9	▲ 2.2	95.8	22.2	65.8	▲ 1.5	71.2	▲ 32.8	45.6	▲ 12.3	59.7	▲ 54.6	59.0	▲ 20.1	69.0	▲ 37.7
	11月	91.1	▲ 1.9	95.3	5.2	65.9	0.2	68.5	▲ 31.9	49.3	8.1	63.0	▲ 50.7	139.5	136.4	145.7	36.6
	12月	92.2	1.2	104.8	8.0	71.1	7.9	72.3	▲ 23.7	56.2	14.0	60.9	▲ 45.1	98.0	▲ 29.7	98.7	▲ 1.4
24年	1月	96.9	5.1	82.5	12.6	75.3	5.9	66.2	▲ 20.3	63.0	12.1	56.1	▲ 37.9	86.6	▲ 11.6	72.5	6.1
	2月	89.3	▲ 7.8	82.6	▲ 0.1	83.8	11.3	73.9	▲ 7.5	69.3	10.0	55.9	▲ 36.1	83.4	▲ 3.7	76.4	▲ 21.2
	3月	93.3	4.5	96.2	▲ 7.2	73.4	▲ 12.4	68.7	▲ 16.2	70.4	1.6	64.5	▲ 39.5	87.3	4.7	84.2	10.1
	4月	88.5	▲ 5.1	94.1	▲ 1.2	65.2	▲ 11.2	62.6	▲ 10.2	52.2	▲ 25.9	47.8	▲ 49.1	70.9	▲ 18.8	68.5	▲ 7.4
	5月	103.0	16.4	97.9	8.9	62.1	▲ 4.8	59.7	▲ 23.4	59.1	13.2	51.1	▲ 40.5	76.8	8.3	76.1	7.3
	6月	100.6	▲ 2.3	100.7	▲ 10.2	62.4	0.5	66.7	▲ 14.6	61.7	4.4	54.1	▲ 41.7	66.5	▲ 13.4	70.1	▲ 7.8
	7月	89.8	▲ 10.7	94.9	▲ 8.0	56.4	▲ 9.6	59.4	▲ 19.1	60.5	▲ 1.9	57.1	▲ 37.0	60.0	▲ 9.8	65.0	▲ 20.2
	8月	91.3	1.7	87.3	▲ 3.0	52.6	▲ 6.7	54.4	▲ 25.6	54.2	▲ 10.4	51.6	▲ 20.5	66.9	11.5	67.7	▲ 10.3
	9月	101.5	11.2	96.2	6.8	55.7	5.9	60.8	▲ 16.6	56.2	3.7	65.0	8.0	71.5	6.9	68.6	▲ 3.1
	10月	103.2	1.7	106.4	11.1	59.4	6.6	64.3	▲ 9.7	42.0	▲ 25.3	54.9	▲ 8.0	56.7	▲ 20.7	66.3	▲ 3.9
	11月	96.7	▲ 6.3	101.2	6.2	61.5	3.5	63.9	▲ 6.7	41.2	▲ 1.9	52.7	▲ 16.3	67.6	19.2	70.6	▲ 51.5
	12月	92.5	▲ 4.3	105.1	0.3	53.0	▲ 13.8	53.9	▲ 25.4	53.8	30.6	58.3	▲ 4.3	67.5	▲ 0.1	68.0	▲ 31.1
25年	1月	100.8	9.0	85.8	4.0	65.0	22.6	57.1	▲ 13.7	51.5	▲ 4.3	45.9	▲ 18.2	79.8	18.2	66.8	▲ 7.9
	2月	100.6	▲ 0.2	93.1	12.7	59.0	▲ 9.2	52.0	▲ 29.6	65.7	27.6	53.0	▲ 5.2	67.6	▲ 15.3	62.0	▲ 18.8
調査機関		県統計課															

雇用 (求人、所定外労働)

Employment

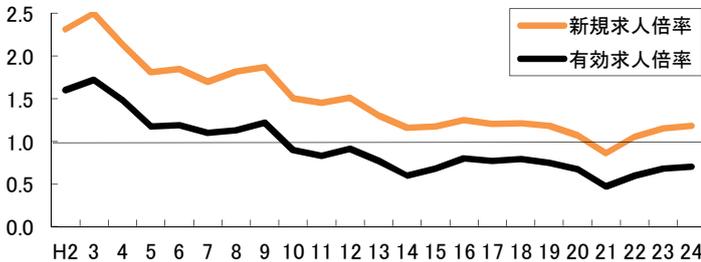
	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険受給状況		常用雇用指数 (平成22年=100)			
	新規		有効		新規		有効		鳥取県		産業計			
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	受給者実人員		鳥取県	全国		
	倍		倍		倍		倍		人	前年比 %				
23年	3月	1.13	0.98	0.70	0.62	1.94	1.43	1.26	0.97	2,886	▲ 15.2	98.9	99.0	
	4月	1.19	0.95	0.68	0.61	1.28	0.85	0.99	0.79	3,034	▲ 13.4	99.2	100.3	
	5月	1.15	0.98	0.71	0.61	1.44	1.07	1.01	0.72	3,372	▲ 3.9	98.9	100.3	
	6月	1.13	1.01	0.70	0.62	1.60	1.33	0.98	0.73	3,427	▲ 5.5	98.9	100.3	
	7月	1.04	1.07	0.66	0.64	1.74	1.59	0.94	0.79	3,608	▲ 2.1	98.4	100.4	
	8月	1.19	1.05	0.68	0.65	1.93	1.48	1.04	0.86	3,614	0.3	98.3	100.2	
	9月	1.15	1.14	0.68	0.67	1.77	1.52	1.05	0.92	3,330	▲ 2.0	98.4	100.2	
	10月	1.00	1.15	0.66	0.69	1.75	1.61	1.08	0.95	3,250	▲ 0.2	96.0	99.8	
	11月	1.16	1.17	0.66	0.71	2.17	1.83	1.21	1.01	3,171	▲ 0.3	98.0	100.1	
	12月	1.22	1.20	0.68	0.72	2.27	1.42	1.20	1.06	3,040	0.9	95.0	99.8	
	24年	1月	1.15	1.21	0.70	0.74	1.96	1.69	1.30	1.10	3,426	17.0	96.8	99.6
		2月	1.20	1.23	0.68	0.75	1.74	1.81	1.22	1.14	3,327	18.1	102.4	99.5
3月		1.16	1.23	0.68	0.76	1.71	1.71	1.17	1.13	3,230	11.9	102.3	98.8	
4月		1.21	1.26	0.70	0.79	1.09	1.14	0.94	0.99	3,328	9.7	104.5	100.1	
5月		1.10	1.28	0.69	0.80	1.29	1.44	0.87	0.94	3,943	16.9	104.0	100.3	
6月		1.21	1.29	0.70	0.81	1.61	1.75	0.88	0.95	3,731	8.9	104.5	100.2	
7月		1.23	1.29	0.71	0.81	1.87	1.92	0.92	1.01	3,868	7.2	105.1	100.1	
8月		1.12	1.31	0.70	0.81	1.79	1.96	1.01	1.08	3,661	1.3	104.5	99.8	
9月		1.21	1.28	0.71	0.81	1.63	1.77	1.03	1.11	3,301	▲ 0.9	104.4	99.7	
10月		1.21	1.31	0.73	0.81	2.00	1.88	1.13	1.15	3,397	4.5	104.2	99.6	
11月		1.12	1.33	0.72	0.82	2.01	2.20	1.21	1.19	3,179	0.3	104.1	99.5	
12月		1.29	1.35	0.72	0.83	2.55	2.45	1.23	1.24	2,929	▲ 3.7	103.6	99.6	
25年	1月	1.06	1.33	0.70	0.85	1.76	1.89	1.26	1.26	3,139	▲ 8.4	102.1	99.0	
	2月	1.32	1.35	0.77	0.85	2.27	2.06	1.40	1.29	3,001	▲ 9.8	101.5	98.7	
	3月	1.33	1.39	0.77	0.86	1.98	1.93	1.27	1.29	2,978	▲ 7.8			
調査機関	鳥取労働局、県統計課、厚生労働省													

	所定外労働時間 (事業所規模30人以上)							
	鳥取県				全国			
	調査産業計			製造業	調査産業計		製造業	
	実時間	労働時間 指数	前年比	前年比	実時間	前年比	前年比	
時間		%	%	時間	%	%		
23年	2月	8.4	105.9	14.5	18.7	12.0	3.1	7.9
	3月	8.7	110.1	6.1	6.7	12.1	▲ 1.0	▲ 0.9
	4月	8.5	108.1	8.8	9.8	11.8	▲ 5.8	▲ 9.4
	5月	7.4	94.5	6.4	▲ 2.9	11.2	▲ 3.7	▲ 5.8
	6月	7.5	96.0	2.1	0.6	11.5	▲ 1.1	▲ 0.2
	7月	7.7	99.0	1.0	0.1	11.9	▲ 0.3	▲ 0.1
	8月	7.9	102.0	3.5	2.8	11.4	▲ 1.9	▲ 0.8
	9月	8.4	108.8	4.8	13.5	11.9	0.5	1.7
	10月	8.0	104.1	▲ 1.4	8.3	12.3	1.3	4.3
	11月	8.8	115.0	7.2	2.3	12.3	▲ 0.9	1.2
	12月	8.9	116.8	0.4	4.5	12.7	2.1	3.0
	24年	1月	9.5	108.0	8.9	11.1	12.0	1.7
2月		9.6	109.1	3.0	▲ 0.7	12.3	1.6	2.0
3月		10.1	114.8	4.3	10.2	12.8	4.6	7.9
4月		9.6	109.1	0.9	▲ 6.1	12.7	6.5	16.6
5月		8.8	100.0	5.8	13.4	12.1	6.8	11.3
6月		8.8	100.0	4.2	12.4	12.0	3.1	3.8
7月		9.4	106.8	7.9	2.7	12.0	▲ 0.3	▲ 1.5
8月		8.6	97.7	▲ 4.2	▲ 13.0	11.6	0.5	▲ 2.8
9月		9.3	105.7	▲ 2.8	▲ 10.0	11.8	▲ 2.1	▲ 6.6
10月		9.2	104.5	0.4	▲ 16.3	12.1	▲ 3.0	▲ 8.9
11月		9.4	106.8	▲ 7.1	▲ 9.8	12.2	▲ 2.3	▲ 7.9
12月		10.0	113.6	▲ 2.7	3.9	12.2	▲ 2.2	▲ 8.0
25年	1月	8.6	97.7	▲ 9.5	4.2	11.7	▲ 2.5	▲ 6.7
	2月	9.5	108.0	▲ 1.0	2.4	11.9	▲ 3.3	▲ 6.0
調査機関	県統計課			厚生労働省				

## 今月の指標

## 新規・有効求人倍率

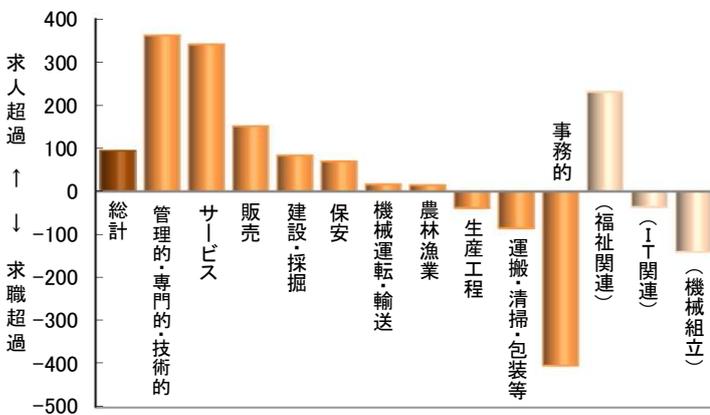
【図1】新規・有効求人倍率の推移(年平均、鳥取県)



【出所】厚生労働省「職業安定業務統計」。

【注】学卒を除き、パートタイムを含む(以下同様)。

【図2】新規求人と求職の差(平成24年4月～25年3月平均、鳥取県)

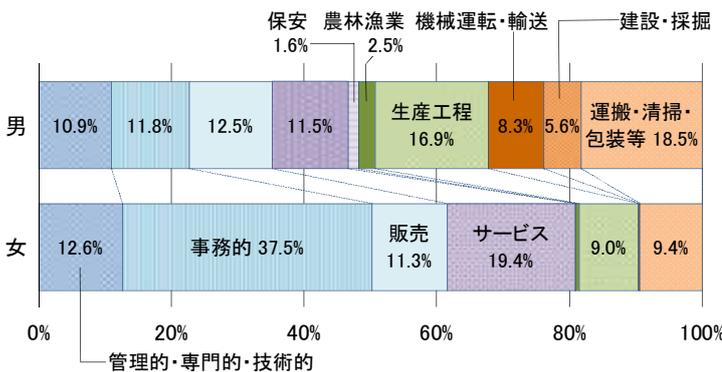


【出所】鳥取労働局「労働市場月報」各月版。

【注】各職業の1か月あたり常用新規求人数一同新規求職申込件数。

機械組立は生産工程の内数、IT関連および福祉関連は総計の内数。

【図3】新規求職の職業別内訳(平成24年4月～25年3月平均、鳥取県)



【出所】鳥取労働局「労働市場月報」各月版。

【注】「その他」を除いた1か月あたり常用求職申込件数の内訳。

この欄は、本誌で紹介している指標を中心に、さまざまな角度から統計データに光を当て、県経済動向の背景や深層を読み解いていくことをねらいとしています。

県内の雇用情勢が依然として厳しい。求人倍率を指標にとって見れば(図1)、リーマン・ショックによる落ち込みの後、平成21年以降は持ち直しに向かったものの、23年頃からはその動きが鈍化している。

もともと、新規の求人倍率については、21年を除いて1倍超の水準を維持している。新たな求職者を上回る量の求人は常に労働市場に出ているのだ。にもかかわらず、繰り返し越された求人・求職を加えた有効求人倍率の方は、平成9年を最後に1倍を下回り続けている。

この背景には、需給のミスマッチがある。人材を求める企業等(需要側)と職を求める人(供給側)の間で希望職種・能力・勤務条件等が折り合わないため、新たな求人が実際の雇用結びつかないのだ。

### 人手不足の技術職・福祉関連 事務・機械組立は求職超過

職業間の需給ミスマッチについて、直近1年間の新規求人数と求職申込件数を比較すると(図2)、管理的・専門的・技術的職業、サービスや販売の職業等では求人が求職を大きく上回っている。福祉関連分野でも大幅な求人超過だ。これらの職種は人手不足の状態にある。逆に、事務的職業や機械組立の職業等では求職に見合うだけの求人がなく、人手が余っている状態だ。

求職者の職業選好には大きな男女差もある。求職申込件数の職業別構成からは(図3)、相対的に男性は運搬・清掃・包装等や生産工程の職業への志向が強く、女性は事務的職業に集中する傾向が見られる。

求人需要の量的な増大とあわせ、こうした需給のマッチングの向上や、そのための能力開発も、雇用情勢の改善のために不可欠となる。

### 私はこう見る



鳥取ワシントンホテルプラザ  
総支配人  
徳永 哲也 氏

当社では夜勤対応のフロントサービス職員が不足しているが、土日出勤などがネックとなって十分に確保できていないのが現状だ。一方、事務部門は経理事務のIT化が進んだため、この数年は求人を出しておらず、こうした意味で雇用ミスマッチを強く感じている。対策として、就職セミナーなどマッチング機会への積極参加をはじめ、ホテル業務のイメージ改善に向けた取り組みも重要と考えている。

職業別求人・求職者数から見える雇用ミスマッチの実状